



内閣総理大臣杯

第
57
回

日本社会人 ゴルフ選手権

東日本地区予選



Final
2026.10/7 Wed. 8 Thu.

相模原ゴルフクラブ・東コース
2日間 36ホール ストロークプレー

Asahi

冷やして
ぶっちぎり にうまい。* 辛口〈生〉

SUPER DRY



*スーパードライにおける温度帯別評価比較において



ビールストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。アサヒビール株式会社



すべては、お客さまの「うまい!」のために。



目次

実施要項 ・ 2026年度(第57回)シード選手一覧	2
第57回 日本選手権シード選手	3
日本社会人ゴルフ選手権 歴代優勝者	4
内閣総理大臣杯	5
日 程	6
大会役員 競技役員	7
歴代大会記録	8 ~ 24

内閣総理大臣杯 第57回 日本社会人ゴルフ選手権

実施要項

- 主 催：スポーツニッポン新聞社
- 後 援：スポーツ庁、日本ゴルフ協会、毎日新聞社
- 協 賛：アサヒビール、住友ゴム工業
- 1. 期 日：2026年10月7日(水)＝競技・第1日
2026年10月8日(木)＝競技・最終日(競技終了後、表彰式)
- 2. 会 場：相模原ゴルフクラブ 東コース
〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台4-30-1 (電話：042-776-8811)
- 3. プレーの条件：2日間 36ホール・ストロークプレー
- 4. 競技規則：日本ゴルフ協会発行の競技規則及び本競技ローカルルールを適用する
- 5. 参 加：①各地区予選通過選手：北海道、東北、関東、中部、北陸、関西、中国、四国、九州
②シード選手：第56回度日本社会人ゴルフ選手権上位10位タイまでの選手、及びシニアクラス上位3位タイまでの選手
③主催者の特別承認者
- 6. 表 彰：優勝者には内閣総理大臣杯、チャンピオンブレザー、スポニチ杯を授与、以下10位までを表彰。シニアクラス優勝者には文部科学大臣賞状、スポニチ杯を授与、以下同クラス3位までを表彰。

2026年度(第57回)シード選手一覧

全国シード

● 第56回大会10位タイまでの選手

佐々木寿来	川崎孔太郎	小泉 洋平	中川 拓海	竹澤 瞬	高野 健汰	工藤大之進
浅野 高浩	長澤 佑太	谷本伊知郎	土肥 宣夫			

● 第56回大会シニアクラス3位タイまでの選手

小林 隆寿	中川 直紀	藤田 剛士
-------	-------	-------

● 過去10大会の優勝者

笠松孝太郎	水上 晃男	豊島 豊	竹澤 瞬	谷本伊知郎	佐々木寿来
-------	-------	------	------	-------	-------

● 過去3大会のシニアクラス優勝者

竹村 満広	松田 秀人	小林 隆寿
-------	-------	-------

● 永久シード

宮 辰夫	中土 靖	笠松孝太郎	水上 晃男	豊島 豊	佐々木寿来
------	------	-------	-------	------	-------

関東シード

● 第56回大会10位タイまでの選手

相田 怜	川島 宗太	竹澤 瞬	窪田 大紀	三上 哲人	金野竜之介	梶谷 卓矢
山野 貴之	大島 勝	神田 昌行	岸田 佑典	牧野 一弘	小泉 洋平	空山 侑誠

● 第56回大会シニアクラス3位タイまでの選手

並河 悟	北山 茂	小林 隆寿	山口 祐介	福井 浩之	櫻井 武志
------	------	-------	-------	-------	-------

第57回 日本社会人ゴルフ選手権シード選手

永久シード選手(2度以上の優勝)



第21回大会優勝
第30回大会優勝
第34回大会優勝
中土 靖
つるやゴルフ
(宝塚 +0.8)



第20回大会優勝
第23回大会優勝
宮 辰夫
宮畜産
(習志野 +1)



第46回大会優勝
第47回大会優勝
第48回大会優勝
笠松孝太郎
かえで医院
(グランディ浜名湖 ±0)



第35回大会優勝
第39回大会優勝
第40回大会優勝
第51回大会優勝
水上晃男
イーバック
(鷹之台 +2.7)



第44回大会優勝
第52回大会優勝
豊島 豊
ツーリッチ
(東千葉 +3)



第55回大会優勝
第56回大会優勝
佐々木寿来
ヘクセルワークス
(金城 +0.8)

第46回～56回大会優勝選手



第46回大会優勝
笠松孝太郎
かえで医院
(グランディ浜名湖 +0.6)



第47回大会優勝
笠松孝太郎
かえで医院
(グランディ浜名湖 ±0)



第48回大会優勝
笠松孝太郎
かえで医院
(グランディ浜名湖 ±0)



第49回大会優勝
水上晃男
イーバック
(袖ヶ浦 +1.3)



第50回大会優勝
水上晃男
イーバック
(袖ヶ浦 +1.3)



第51回大会優勝
水上晃男
イーバック
(鷹之台 +2.7)



第52回大会優勝
豊島 豊
ツーリッチ
(東千葉 +3)



第53回大会優勝
竹澤 瞬
湘南歯科クリニック新宿院
(ワンウェイ +2.5)



第54回大会優勝
谷本伊知郎
ひまわり
(高松ランド +2)



第55回大会優勝
佐々木寿来
ヘクセルワークス
(金城 +0.8)



第56回大会優勝
佐々木寿来
ヘクセルワークス
(金城 +0.8)

※所属と所属コース・ハンデは大会当時のもの

日本社会人ゴルフ選手権歴代優勝者

回数	年度	氏名	氏名(シニアの部)	会場
第1回	昭和45年	佐野 公胤		南軽井沢ゴルフ場
第2回	昭和46年	坂田 弘喜		静岡カントリークラブ島田ゴルフ場
第3回	昭和47年	安藤 欣治		静岡カントリークラブ浜岡ゴルフ場
第4回	昭和48年	泉 憲一		静岡カントリークラブ島田ゴルフ場
第5回	昭和49年	小林 信昭		相模原ゴルフクラブ
第6回	昭和50年	稲葉 定義		水海道ゴルフクラブ
第7回	昭和51年	岡田 光正		朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
第8回	昭和52年	陳 容		朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
第9回	昭和53年	大島 純二		朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
第10回	昭和54年	大竹 徹		朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
第11回	昭和55年	小林 武		朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
第12回	昭和56年	瀬戸 信朗		朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
第13回	昭和57年	松井 滋		朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
第14回	昭和58年	中野 弘治		浜松シーサイドゴルフクラブ
第15回	昭和59年	秋山 市朗		浜松シーサイドゴルフクラブ
第16回	昭和60年	中川 隆弘		浜松シーサイドゴルフクラブ
第17回	昭和61年	桜本 隆		浜松シーサイドゴルフクラブ
第18回	昭和62年	奥延 通康		浜松シーサイドゴルフクラブ
第19回	昭和63年	西尾 久治		浜松シーサイドゴルフクラブ
第20回	平成元年	宮 辰夫	鈴木 正治	浜松シーサイドゴルフクラブ
第21回	平成2年	中土 靖	熊谷誠三郎	浜松シーサイドゴルフクラブ
第22回	平成3年	中村 彰宏	能川 茂美	浜松シーサイドゴルフクラブ
第23回	平成4年	宮 辰夫	加部 嗣男	浜松シーサイドゴルフクラブ
第24回	平成5年	今田 幸雄	今田 幸雄	浜松シーサイドゴルフクラブ
第25回	平成6年	加部 嗣男	加部 嗣男	浜松シーサイドゴルフクラブ
第26回	平成7年	小久保武夫	加部 嗣男	浜松シーサイドゴルフクラブ
第27回	平成8年	石井 直人	加部 嗣男	浜松シーサイドゴルフクラブ
第28回	平成9年	山内 善正	後藤 弥平	浜松シーサイドゴルフクラブ
第29回	平成10年	徳永 雅洋	加部 嗣男	浜松シーサイドゴルフクラブ
第30回	平成11年	中土 靖	今田 幸雄	浜松シーサイドゴルフクラブ
第31回	平成12年	高安 信行	高安 信行	浜松シーサイドゴルフクラブ
第32回	平成13年	渡部 富夫	高安 信行	浜松シーサイドゴルフクラブ
第33回	平成14年	山口 公彦	高安 信行	浜松シーサイドゴルフクラブ
第34回	平成15年	中土 靖	加部 嗣男	浜松シーサイドゴルフクラブ
第35回	平成16年	水上 晃男	山下 亀海	浜松シーサイドゴルフクラブ
第36回	平成17年	菊地 秀明	白井 敏夫	浜松シーサイドゴルフクラブ
第37回	平成18年	菊地 秀明	北川 富重	浜松シーサイドゴルフクラブ
第38回	平成19年	城本 成男	北川 富重	浜松シーサイドゴルフクラブ
第39回	平成20年	佐藤 和夫	永井 文雄	太平洋クラブ六甲コース
第40回	平成21年	関澤 誠	富田 久三	太平洋クラブ御殿場コース
第41回	平成22年	白石 哲也	北川 富重	太平洋クラブ六甲コース
第42回	平成23年	久保 勇人	小久江正人	太平洋クラブ御殿場コース
第43回	平成24年	石川慎一郎	小久江正人	太平洋クラブ六甲コース
第44回	平成25年	豊島 豊	崎山 俊紀	相模原ゴルフクラブ西コース
第45回	平成26年	中村 正美	輪嶋 隆二	相模原ゴルフクラブ東コース
第46回	平成27年	笠松孝太郎	安井 滋	相模原ゴルフクラブ東コース
第47回	平成28年	笠松孝太郎	山本 二郎	相模原ゴルフクラブ西コース
第48回	平成29年	笠松孝太郎	片桐 公秀	相模原ゴルフクラブ西コース
第49回	平成30年	水上 晃男	西川幸一郎	相模原ゴルフクラブ東コース
第50回	令和元年	水上 晃男	山本 二郎	相模原ゴルフクラブ東コース
第51回	令和2年	水上 晃男	中土 靖	宝塚ゴルフ倶楽部新コース
第52回	令和3年	豊島 豊	町田 重和	相模原ゴルフクラブ西コース
第53回	令和4年	竹澤 瞬	水上 晃男	相模原ゴルフクラブ東コース
第54回	令和5年	谷本伊知郎	竹村 満広	宝塚ゴルフ倶楽部新コース
第55回	令和6年	佐々木寿来	松田 秀人	相模原ゴルフクラブ東コース
第56回	令和7年	佐々木寿来	小林 隆寿	宝塚ゴルフ倶楽部新コース

※競技方法は第4回まではマッチプレー、第5回以降はストロークプレー

日本社会人ゴルフ選手権に贈られた内閣総理大臣杯



狩野近雄本社長と佐藤首相

日本を代表する社会人のトッププレーヤーが一堂に会し腕を競いあう「日本社会人ゴルフ選手権大会」はこの年から内閣総理大臣杯をかけて行なわれることになり、東京永田町の首相官邸で佐藤栄作首相からスポーツニッポン新聞社狩野近雄社長（大会会長）に内閣総理大臣杯が贈られた。

ゴルフのビッグゲームでは初めての総理大臣杯で高さ50cm、純銀製で重厚なもの。佐藤首相は「内、外ともきびしい情勢のきょうこのごろだが、世の中を明るくするスポーツの発展に役に立つなら協力しますよ」と支援を約束した。



シニアに贈られる
スポニチ杯



..... 第30回記念大会から



第30回記念大会が終了した99年12月24日、第30回チャンピオンの中土靖（つるやゴルフ）が小渕恵三首相を東京・永田町の首相官邸に表敬訪問。71年、くしくも大会会長である狩野近雄スポーツニッポン新聞社社長が当時の佐藤栄作首相から内閣総理大臣杯を授与した同じ場所で、初めて優勝者が現職首相から激励を受けた。この時小渕首相は「おめでとうございます。このような立派な大会で優勝するのは大変だったでしょう」と労をねぎらった。

また、記念大会を祝してゴルフ専門チャンネル・ゴルフネットワークによる初のTV放映が実現。決勝大会を中心に全国放映され、大変な反響を呼んだ。加えて協賛社である日本ダンロップからは、アマチュア競技では異例のトーナメントカーを決勝大会に初導入。出場選手のクラブ調整、メンテナンスを一手に請け負い、大好評だった。

各地区日程

予選参加資格：① 満 20 歳以上の社会人で、JGA/USGAハンディキャップインデックス9.9 以内または日本パブリック協会、所属クラブいずれかのハンディキャップが 9.9 以内

② マンデー大会通過者

③ 主催者の特別承認者

競技規則：日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則及び各ゴルフ場ローカルルールを適用

▶ 北海道大会

- 後援 北海道ゴルフ連盟
- 会場 クラークカントリークラブ
- 日程 8月4日(火)

▶ 東北大会

- 後援 東北ゴルフ連盟
- 会場 東蔵王ゴルフ倶楽部
- 日程 7月29日(水)

▶ 関東大会

- 後援 関東ゴルフ連盟
- 長野会場 軽井沢72ゴルフ・北コース
- 日程 6月20日(土)
- 神奈川会場 箱根カントリー倶楽部
- 日程 6月24日(水)
- 静岡会場 川奈ホテルゴルフコース・富士コース
- 日程 7月2日(木)
- 埼玉会場 日高カントリークラブ・東、西コース
- 日程 7月6日(月)
- 茨城会場 龍ヶ崎カントリー倶楽部
- 日程 7月10日(金)
- 千葉第1会場 鷹之台カンツリー倶楽部
- 日程 7月15日(水)
- 栃木会場 日光カンツリー倶楽部
- 日程 7月17日(金)
- 千葉第2会場 鶴舞カントリー倶楽部・東コース
- 日程 7月25日(土)
- 東京会場 府中カントリークラブ
- 日程 7月31日(金)
- 関東リベンジ カレドニアン・ゴルフクラブ
- 日程 8月26日(水)

▶ 関東決勝

- 会場 大利根カントリークラブ
- 日程 9月11日(金)

▶ 関西大会

- 後援 関西ゴルフ連盟
- 奈良会場 奈良柳生カントリークラブ
- 日程 7月1日(水)
- 大阪会場 伏尾ゴルフ倶楽部
- 日程 7月9日(木)
- 滋賀会場 ザ・カントリークラブ
- 日程 7月16日(木)
- 兵庫第1会場 六甲国際ゴルフ倶楽部・東コース
- 日程 8月6日(木)
- 兵庫第2会場 小野東洋ゴルフ倶楽部
- 日程 8月21日(金)

▶ 関西決勝

- 会場 枚方カントリー倶楽部
- 日程 9月17日(木)

▶ 中部大会

- 後援 中部ゴルフ連盟、三重県ゴルフ連盟
- 会場 西日本セブンスリーゴルフクラブ
- 日程 8月19日(水)

▶ 北陸大会

- 後援 中部ゴルフ連盟
- 会場 能登カントリークラブ
- 日程 8月25日(火)

▶ 中国大会

- 後援 中国ゴルフ連盟
- 会場 広島カンツリー倶楽部・八本松コース
- 日程 9月7日(月)

▶ 四国大会

- 後援 四国ゴルフ連盟、香川県ゴルフ協会
- 会場 高松グランドカントリークラブ・鹿庭コース
- 日程 7月20日(月・祝)

▶ 九州大会

- 後援 九州ゴルフ連盟
- 会場 若松ゴルフ倶楽部
- 日程 8月27日(木)

大会役員

大会会長	末次 省三 (スポーツニッポン新聞社代表取締役社長)	大会参与	葛谷 一夫 (相模原ゴルフクラブ)
			渡邊 満昭 (クラークカントリークラブ)
大会副会長	福澤 孝哉 (スポーツニッポン新聞社取締役)		井出 直 (東蔵王ゴルフ倶楽部)
	河原 聡資 (スポーツニッポン新聞社執行役員大阪本社代表)		関脇 剛 (大利根カントリークラブ)
大会顧問	石橋 慶一 (相模原ゴルフクラブ)		田代 啓太 (軽井沢72ゴルフ)
	野沢 徹 (クラークカントリークラブ)		金澤 仁史 (箱根カントリー倶楽部)
	三浦孝太郎 (東蔵王ゴルフ倶楽部)		広沢 一寿 (川奈ホテルゴルフコース)
	穴水 孝 (大利根カントリークラブ)		松本 護 (日高カントリークラブ)
	勝 栄二郎 (箱根カントリー倶楽部)		野中 貞徳 (龍ヶ崎カントリー倶楽部)
	和田 恵里 (川奈ホテルゴルフコース)		白土 健司 (鷹之台カンツリー倶楽部)
	田中 秀明 (日高カントリークラブ)		渡部 正信 (日光カンツリー倶楽部)
	大下 元 (龍ヶ崎カントリー倶楽部)		浅野 真一 (鶴舞カントリー倶楽部)
	河村 守康 (日光カンツリー倶楽部)		内田 裕憲 (府中カントリークラブ)
	本郷 邦明 (府中カントリークラブ)		佐藤 晃央 (カレドニアン・ゴルフクラブ)
	相馬 仁胤 (カレドニアン・ゴルフクラブ)		川崎 陽子 (一の宮カントリー倶楽部)
	米村 嘉耿 (一の宮カントリー倶楽部)		赤井 暁 (芙蓉カントリー倶楽部)
			小川 泰里 (久邇カントリークラブ)

大会委員長 小川 大輔 (スポーツニッポン新聞社執行役員ビジネス本部長)

大会委員	水口 智勝 (スポーツニッポン新聞社西部総局長)
	横市 勇 (スポーツニッポン新聞社北海道支局長)
	藤田 知洋 (スポーツニッポン新聞社ビジネス本部東京事業部長)
	原田 裕章 (スポーツニッポン新聞社ビジネス本部東京事業部次長)
	重石 秀樹 (スポーツニッポン新聞社ビジネス本部東京事業部専門委員)
	大石真由香 (スポーツニッポン新聞社ビジネス本部東京事業部)
	浅原 純平 (スポーツニッポン新聞社ビジネス本部大阪事業部長)
	田上 哲也 (スポーツニッポン新聞社ビジネス本部大阪事業部専門委員)
	米田 充利 (スポーツニッポン新聞社ビジネス本部大阪事業部)

競技役員

競技委員長	米永 敏裕 (北海道ゴルフ連盟)	競技委員	男澤 彰 (東北ゴルフ連盟)
	菊田 浩之 (東北ゴルフ連盟)		荒井 抹恵 (関東ゴルフ連盟)
	熊澤 良一 (関東ゴルフ連盟)		庄司 幸男 (東蔵王ゴルフ倶楽部)



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第13回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 10月6日～7日(1982年)
と ころ 朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
(甲斐・駿河6536メートル、パー72)
観戦方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

初日、トップに挙げたのは3アンダーの志村幹夫。次いで1アンダー・福田高男、イーブン・の金沢俊彦と続いた。前年優勝の瀬戸信朗は4オーバーで2位、高位に大島純二(9回大会)のほか岡田光正(7回大会)、大竹謙(10回大会)の優勝経験者が4、5位を占めた。しかし、2日目に入り、これら実力者が強風の悪コンディションに次々たぐりたがった。初日2オーバー・5位に付いていた松井浩がたまたま1人イーブン・マーク、みごと逆転。初日優勝の大塚正幸を破った。志村はやはりリプレーヤーがかり、79に終了、幸くも2位に落ちた。また本大会最多出場記録をもつ大沢正幸も元気に参加、12オーバー・21位に終わったのが印象的だった。



最終安定したゴルフで、初日の大塚正幸を破り、カップと副賞を手にし喜びを表現する松井浩。

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists 100 participants and their scores for the 13th tournament.



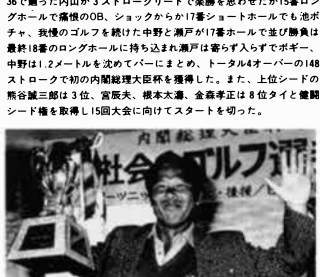
〈内閣総理大臣杯争奪〉

第14回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 10月5日～6日(1983年)
と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6150メートル、パー72)
観戦方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

第14回決勝会場は聖徳権子の植地に広がる朝霧ジャンボリーGCから風光明媚で格別行なわれた。

初日、シーサイド・コース特有の強い風が吹く中、トップに立ったのは、今季日本オープンなどで出場した東の実力者、中野弘治と今年の関西アマ優勝、日本アマ6位と絶好調を誇る西岡田右一郎の同僚がイーブン・バーで並び、1ストローク差で新鋭、内山健司と並んで2人イーブン・マークでスタートした。中野は前半17番ホールでボギー、後半のゴルフを続けた中野と瀬戸が17番ホールで並び勝負は最終18番のロングホールに持ち込まれ瀬戸は苦みずららずボギー、中野は12メートルを沈めてバーにまとめ、トータル4オーバーの148ストロークで初の内閣総理大臣杯を獲得した。また、上位シードの熊谷三郎は3位、宮坂茂、根本太潔、金森孝正は8位タイと健闘、シード権を取った15大会に向けてスタートを切った。



念願の優勝を果たした中野弘治。

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists 100 participants and their scores for the 14th tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第15回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 9月26日～27日(1984年)
と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,150メートル、パー72)
観戦方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

8月6日の北海道(ツキヤCC)で幕を開けた大会は年毎にレベルアップ、東日本の第3会場(我孫子CC)、第4会場(扶桑CC)では3アンダーの69と好スコアの連続-第5会場(太平洋クラブ・御殿場コース)ではプロもビックリの57アンダーの67と史上ベストスコアをマークした。

決勝は、好天に恵まれ、名物の風もなく、絶好のコンディションに全国から168人が参加して行われた。1日目はホールインワン(8番 153メートル、パー3)をマークした須藤盛雄が68で単独首位に立った。2打差の70で前田信輔と望月孝史が2位タイで並びさらに1打おくれで松本隆と根本太潔が4位タイと続いた。西日本で2年連続トップの岡田右一郎は72で6位タイ、前年度チャンピオンの中野弘治は73で2位タイとまずまずの位置をキープし「風がないから僕には不利、好コンディションを願う?」。

2日目も快晴快風。成績も大会史上初のオーバーフロー。野村がともに2アンダー-142で並びサングラスのプレーヤー。熱闘1時間互いに譲らず、前半は6ホール目の9番ロングホールで実力者OBを出してダブルボギーとしたのに対し、気象条件に不利な秋山は新見にバーディーを決めて初優勝を果たし、また新しいスターが誕生した。

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists 100 participants and their scores for the 15th tournament.



優勝パーティ風景。



優勝大会を前に、プレーオフの日本、日本の栄冠を争うふむいっばい、秋山の市朗。

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists 100 participants and their scores for the 15th tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第16回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 10月2日～3日(1985年)
と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6150メートル、パー72)
観戦方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

渾みきった青い空と時おり吹心地良風。最高のコースコンディションに恵まれて176人が参加して行なわれ中野弘治(昭和60年度日本アマ優勝)が2日間連続4アンダー140ストロークの大記録で初V・内閣総理大臣杯、を獲得した。

第16回日本社会人ゴルフ選手権大会は、日本の中央に位置する温暖な地、浜松シーサイドゴルフクラブに移って3年目、初日のトップに立ったのは元、静岡の浜北市に住む佐藤・成田秀基で2アンダー70、2ストローク差の72に中川、北浦康守、安藤正、さらに74で8位と絶好の位置に連続Vを狙う秋山市朗、大島純二(第9回大会・優勝)・前田信輔(シード)の実力者が続いた。

2日目に入り快晴の中で初日Vの成田は前半3オーバー39(前日は4アンダー32で連覇)2ストローク差の2位でスタートし中川は9ホール中8ホールをなんと1バットの出来で3アンダー33と快進足ありと逆転、追いすがると北浦に3差をつけて堂々の初優勝。初日優勝の成田は3位に終る。

また、連覇を狙った秋山はスコアがのびず7オーバー141で2位、大竹謙(第10回大会・優勝)8位タイ、安藤正(第3回大会・優勝)松井浩(第13回大会・優勝)13位タイ、小林武(第11回大会・優勝)大島は15位タイ、そして中野弘治(第14回大会・優勝)も30位タイに終りまた二度目の優勝はあきらめとなった。

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists 100 participants and their scores for the 16th tournament.



優勝の中野弘治(右)は、和田大食々々より内閣総理大臣杯を受け取り、

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists 100 participants and their scores for the 16th tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第17回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月1日～2日(1986年)

▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,150メートル、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

爽しい雨と風に見舞われた悪コンディションの中でプレーが遅れ5組18人がホールアウトできずサスペンデッドとなった。ホールアウトした中では地元浜松シーサイドGC所属で期待の一人、百鬼(なま)りみつあきは1アンダー71で参加19人中トップ。2位には前半アウトで5バーパター、1ホーリーの32という驚異的スコアで回りついで1打差の72で田代昌隆=東日本選手権第5会場、太平洋クラブ御殿場メグリス=、73で根本隆=東日本選手権第5会場、東京国際Cメダリスト=と川島章が続く。前年優勝から3月前に行なわれた日本アマ2位の美穂を引け目下絶好調で連覇を狙う川島隆弘は8オーパー80を叩き45位タイで一日目を終る。

最終日は前日の悪天候が晴れやかな快晴、微風、気温24度とゴルフ日和の中で大熱戦が展開された。初日トップの百鬼はプレッシャーから79と大失点(最終6バーパー150ストロークで4位タイ)に終わる。またVアンダー71のこの日のベストスコアをマークし出遅れた川島は1アンダー71のこの日のベストスコアをマークして前日の45位タイから5人抜き8位(通算7オーバー151)タイとフェアウェイコンディションとての面影を伺った。優勝は首位に「優勝争いでまるで楽勝です」の根本が相手と遊んで行く中を初日同様1オーバー73、通算7オーバー146で見事連覇、ビッグタイトル(内閣総理大臣杯)を獲得し第1代社会人日本一に輝いた。



第17回大会で優勝を飾り、手を挙げて拍手に取る百鬼。



▼石井大副会長より内閣総理大臣杯を受ける根本隆(右)。

◇日本社会人ゴルフ選手権最終成績◇

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Score, Total Score, Par, and O. Lists 100 participants and their scores.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第18回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月21日～22日(1987年)

▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,150メートル、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

昨折り10メートルをこす雨の強風に見舞われたなか、奥延通徳(奥延食品)が1アンダー71をマークし初日のトップに立った。1打差の2位には第15回大会優勝の秋山市朗(富士見ゴルフセンター)がつけ、大会史上初の2度優勝を最終日の逆転に賭けることになった。第14回大会優勝の中野弘治(須田不動産)も首位に3打差の好位置をキープ。最終日は、前日と違って爽やかな快晴、気温20度と絶好のコンディションの中、初日トップの奥延はこの日も若さとパワーで難コースをなすれ、通算1オーバー145で第18回チャンピオンに輝いた。「もう惜しめません。でも本当に勝つのは大変なのがよくわかりました。すべて僕を支えてくれた友達のお陰です」と嬉しみに顔を紅くさせていたが印象的だった。



前日優勝者の中野弘治(右)と、チャンピオンプレーヤーを奪ってまいりニコッリの奥延選手。



2度目の優勝を収める中野弘治(第14回優勝)、秋山市朗(第15回優勝)、と初優勝を挙げる奥延、スタート前の勢いのひとこと。

◇日本社会人ゴルフ選手権最終成績◇

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Score, Total Score, Par, and O. Lists 100 participants and their scores.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第19回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月19日～20日(1988年)

▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,150メートル、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

ツキを超えていた。何度も何度もピンチを迎えながら、その度にミラクルプレーを連発し西尾久治(櫻原ゴルフクラブ)は社会人No.1の栄冠を手にした。

「我慢がよかった。プレーオフも覚悟してのために、ほんま度良かった」本人が言うのだから間違いない。まさに神ワガのオンパレードだった。

最終日、首位・宮原(宮原産)に1打差の71でスタート。「今年最後の試合だから毎日の残らないように」と心掛け積極的に攻めた。しかし日本アマが終わってからしばらく練習を休んでいたため感覚がつかぬアプローチに苦戦する。それでも前半のアウトをパープレーでしのぎ首位の宮を1打差で追って後半のインに入った。まず宮が出たので2打りどした。そして西尾のミラクルは3番ホールで起こった。第2打が右ラフ、第3打もグリーンオーバーで「ダブルボギーを覚悟した」。

しかし、SWでのアプローチが連続ピンに当たってカップイン。価値の結力が栄光を呼び寄せた西尾の勝利だった。



前年の覇者・奥延から優勝プレーヤーを奪ってもらう。



第19回大会で優勝を飾り、手を挙げて拍手に取る西尾。

◇日本社会人ゴルフ選手権最終成績◇

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Score, Total Score, Par, and O. Lists 100 participants and their scores.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第20回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月18日～19日(1989年)

▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,150メートル、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

初日3アンダーでトップの宮原(宮原産)が最終日、雨の悪コンディションをばねの47で1アンダー71をマーク。通算7アンダー140の大会最少スコアタイで初優勝を飾った。昨年の大会も初日はトップを走っていきながら最終日に崩れてきた。「ハッキリ言って大会に入って来てから雨の強風で練習の成果が出ていた。また、今年から新設された「初代コンプレックス」に輝いた鈴木正治(東成産業55歳)は、通算7オーバーで歴史的な関西の雄、安藤俊之(自営)とプレーオフの末の勝利。「うれいです。今日の雨で念の胸を借りるつもりでつかせさせてもらいました」と得意な笑顔で人生もゴルフも「幸福」です。来年も頑張ります」とV2に向けキッパリ。



総理大臣杯の重みをかかぬ笑顔(左)。



仲間から肩上げて祝福される。

◇日本社会人ゴルフ選手権最終成績◇

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Score, Total Score, Par, and O. Lists 100 participants and their scores.



〈内閣総理大臣杯争奪〉
第21回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月17日～18日(1990年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,725ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H×S×2日間)

「優勝」の二字は頭の中になかった。もうあきらめていた。最終18番で50Fのバーパットを決めた時でも、中村はこぼれたまま、しかしスコアカード提出前へ向う途中から「オメデトウ」と声をかけられ、ようやく中土(つるや)50歳は笑顔を見た。前年チャンピオンの宮に3打差をつけスタートした前年は2オーバー38、微風の初日はとうとう、この日は松の木がクラクラ揺れるほどの強風に悩まされた。後半に入るとショットがふれ始め、10、12、14、16番と1ホールおきにホーリーの山。だが「金社の看板を背負って出ているので、いまはプレーは出来ない」と勝負どころの17、18番をバテてした。大会初出場初V、そして最年少チャンピオンの快挙をものにした。

●……シニアの部は熊谷誠三郎(橋本ゴルフクラブ)が157ストロークで初優勝を飾った。「ショットが最高。ドライバーが若者のように飛んだ」のが胸元と19年目のベテランはたんとと語っていた。



出版後数年のVを取った中工選手。

◇日本社会人ゴルフ選手権最終成績◇

順位	氏名	所属	合計	最終	O I
位			計	日	
+2	中土 靖(つるや)	146=68-78	(38-40)		
+5	石井 直人(横浜国際ゴルフ倶楽部)	148=73-75	(38-38)		
6	高木 隆夫(富)	149=71-78	(38-40)		
7	中村 浩二(富)	149=72-77	(39-38)		
+7	山崎 市朗(富士見ゴルフセンター)	151=76-75	(38-37)		
8	植妻 虎徳(自)	151=75-76	(38-37)		
9	河本徳三郎(トック商事)	151=74-77	(36-41)		
10	山崎 博実(自)	151=72-79	(40-39)		
+8	後佐久間 馨(三木ブーリ)	152=77-75	(38-37)		
9	石井 孝一(ニューリアルゴルフセンター)	152=75-77	(37-40)		
10	高安 信行(石津建設)	152=75-77	(37-40)		
11	高安 信行(石津建設)	152=75-77	(37-40)		
+9	三伏 健二(ホワイ)	153=75-78	(38-40)		
10	市川 賢(国師ゴルフセンター)	153=73-80	(38-42)		
+10	白 万寿(ワ A T)	154=77-77	(40-37)		
11	中村 太郎(読売新聞大阪本社)	154=76-78	(41-37)		
12	中野 弘治(須田不動産)	154=75-79	(40-39)		
13	加茂 礼一(三ツ星商事)	154=74-80	(42-38)		
14	長谷 繁(セイゴ製作所)	154=73-81	(41-40)		
+11	長谷 通彦(長谷通彦)	155=75-80	(40-40)		
12	平本 桂樹(ケイ・ヒラモ)	155=74-81	(36-45)		
13	中井 敦雄(富士フィルム)	155=74-81	(41-41)		
14	望月 富士夫(ワールドカー)	155=74-81	(40-41)		
15	和田 健一(空川製材)	155=73-82	(41-41)		
16	栗原 隆一(空川製材)	155=80-75	(36-39)		
+12	杉村 久助(杉村実業工業)	156=78-78	(38-40)		
13	岩田 肇(ベストゴルフ成田)	156=78-78	(37-41)		
14	岩田 四郎(大山西商事)	156=77-79	(38-41)		
15	竹石 誠(竹石産業)	156=76-80	(38-42)		
16	中野 庄一(中庄産業)	156=76-80	(37-43)		
17	竹村 守(ティエムジー)	156=71-85	(40-45)		
+13	岩根 光廣(光ニ)	157=78-79	(42-37)		
14	森本 守雄(自)	157=77-80	(38-42)		
15	松田 悦夫(松田整形外科)	157=77-80	(39-41)		
16	阿部 忠男(トック商事)	157=81-81	(39-42)		
17	藤崎 和典(伊藤キャタラー工業)	157=82-75	(36-39)		
18	山田 勲(親友建設)	157=74-83	(40-43)		
19	江島 昭臣(江島)	157=78-79	(40-39)		
20	石川 誠三郎(藤本ゴルフクラブ)	157=79-78	(38-40)		
21	堀本 幸男(ゴルフショップホリモ)	157=79-78	(38-40)		
+14	植松 潮一(三星建設工業)	158=77-81	(40-41)		
15	堀中 一郎(セントラル信用)	158=77-81	(40-38)		
16	高川 政行(自)	158=77-81	(40-38)		
17	高木 貞夫(長野)	158=75-83	(43-40)		
18	岩田 新一(自)	158=81-77	(37-40)		
19	岩野 孝三(研美工業)	158=81-77	(39-38)		
20	石川 辰雄(埼玉保健連合会)	158=80-78	(39-39)		
21	引地 理策(引地不動産)	158=74-84	(43-41)		
+15	杉本 佳賢(自)	159=78-81	(42-39)		
16	石井 重次(丸崎ゴルフ)	159=76-83	(39-44)		
17	中野 謙尚(平野商事)	159=74-85	(44-41)		
18	中村 芳明(三栄工業)	159=78-81	(38-43)		
19	中村 芳明(三栄工業)	159=78-81	(38-43)		
20	岩根 茂美(三美電機)	159=79-80	(39-41)		

※印はシニア



〈内閣総理大臣杯争奪〉
第22回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月16日～17日(1991年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,737ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H×S×2日間)

2アンダーでトップの森田を2打差で追ってスタートした中村は無欲に激しい逆転初優勝をものにした。ハンデゼロの森田は、ハンデ1の中村を強烈に意識していた。若い森田がオーバードライブしても「彼から来る中村さんは必ずパーディチヤンスの位置につけてきた。もっと優位な位置につけてプレッシャーをかけようとしたが、うまくいかなかった」と逆にプレッシャーをかけられ、さらに中村の地形パットがこれに拍車をかけた。「しめっているから2打でいこう」と打てば遠さがドンビジャリ、中村のパーディで森田の戦意はくだけた。

●……シニアの部は能川茂美(三美電機)が154ストロークで制覇。「150を切りたいと思っていたが、きょうは風と雨、それにパットが悪くて切るのがやっ」とと優勝にもにがた。それでも総合でも18位Vは立派だった。



前年優勝者中土よりチャンピオンズプレーヤーを奪って持ちこたった中村中野。

◇第22回日本社会人ゴルフ選手権決勝◇

順位	氏名	所属	合計	最終	O I
位			計	日	
-1	中村 彰宏(マルハチ)	143=72-71	(34-37)		
+3	森田 肇(ベストゴルフ成田)	147=70-77	(38-39)		
+5	高安 信行(石津建設)	149=72-77	(39-38)		
+7	河井 弘昌(河井共業)	151=77-74	(36-38)		
+8	杉村 久助(杉村実業工業)	151=75-76	(39-37)		
+8	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	152=78-74	(36-38)		
9	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	152=78-74	(36-38)		
10	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	152=77-75	(36-39)		
11	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	152=74-78	(41-37)		
12	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	152=73-79	(36-43)		
+9	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
10	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
11	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
12	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=78-75	(36-39)		
13	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
14	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
15	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
16	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
17	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
18	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
19	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
20	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
21	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
22	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
23	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
24	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
25	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
26	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
27	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
28	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
29	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
30	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
31	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
32	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
33	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
34	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
35	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
36	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
37	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
38	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
39	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
40	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
41	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
42	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
43	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
44	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
45	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
46	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
47	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
48	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
49	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
50	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
51	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
52	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
53	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
54	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
55	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
56	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
57	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
58	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
59	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
60	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
61	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
62	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
63	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
64	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
65	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
66	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
67	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
68	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
69	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
70	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
71	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
72	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
73	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
74	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
75	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
76	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
77	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
78	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
79	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
80	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
81	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
82	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
83	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
84	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
85	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
86	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
87	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
88	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
89	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
90	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
91	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
92	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
93	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
94	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
95	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
96	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
97	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
98	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
99	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		
100	河本 徳三郎(ケーズファミリー)	153=79-74	(39-35)		

※印はシニア



〈内閣総理大臣杯争奪〉
第23回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月14日～15日(1992年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H×S×2日間)

予選の空が激戦を勝ち、大会史上初の快挙を達成した。栄光への道は険しい。3アンダーのタイスコアでスタートを切った空と日暮は互いに譲らず、接ぎつ接かれつ2番を終っても動かない。

プレッシャーの中で崩れたのは日暮だった。13番でアプローチミス、14番で2打をバンカーに入れたボギーを叩いて自滅した。空一時は逆転されるまで両者のピンチを逃がした。しかし「シックスを破って優勝したい気持ちもある。でもそれとゴルフは別、とプレーを目標に攻めた。私は社会人ゴルフで育った人間、連戦も慣らし、年を取ったらシニアで優勝したい。私にはこの大会の二冠を狙いたい」。

●……シニアの部は松田明男(アケボノ商事・55歳)が75で1回、通算8オーバーで逆転優勝した。「本当は10位以内を狙って下で下」と言う加部は、昭和47年の日本アマで1位、日本オープンでもアマで5位、第2回の社会人3位という実力者。152はシニア最年少ストロークとなった。



史上初の2回目の優勝を戦い取り上げられる宮長夫。

◇第23回日本社会人ゴルフ選手権最終成績◇

順位	氏名	所属	合計	最終	O I
位			計	日	
-2	宮 康夫(宮)	142=69-73	(36-37)		
0	中土 靖(つるや)	144=74-70	(36-34)		
+2	日暮 慎(ヒルヤゴルフ)	144=69-77	(36-41)		
+3	光山 晴吉(自)	147=71-76	(37-39)		
4	引地 理策(引地不動産)	147=72-75	(37-38)		
5	森田 肇(ベストゴルフ成田)	147=74-73	(35-38)		
6	高安 信行(石津建設)	148=74-74	(40-34)		
7	河本 徳三郎(トック商事)	150=75-75	(37-38)		
8	河本 徳三郎(トック商事)	150=74-76	(39-37)		
+7	石井 直人(横浜国際ゴルフ倶楽部)	151=77-74	(35-39)		
8	田中 憲治(テニソン)	151=75-76	(38-38)		
9	福島 治雄(ハチ木百貨店)	151=74-77	(41-36)		
+8	加部 明男(アケボノ商事)	151=77-75	(39-38)		
9	岡田 正春(三井信託ビル)	152=73-79	(40-39)		
+9	中野 弘治(須田不動産)	153=76-77	(37-40)		
10	河本 徳三郎(トック商事)	153=74-79	(40-39)		
+10	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
11	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
12	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
13	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
14	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
15	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
16	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
17	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
18	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
19	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
20	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
21	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
22	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
23	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
24	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
25	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
26	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
27	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
28	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		
29	河本 徳三郎(トック商事)	154=77-77	(41-36)		



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第25回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月12日～13日 (1994年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

第25回記念大会ということで、過去の優勝者をシード選手として招待... 大会初日は各選手も強い風で思うようにスコアが伸びないなか、バーディーを奪った徳永雅洋と高安信行がそれぞれイーブンパーでまわり首位...



▲史上最年長Vの加部剛男は内閣総理大臣杯を手にニコリ

昨年5月の加部剛男に引継いだ二冠達成した加部の優勝6ショット

Table with 5 columns: Rank, Name, Club, Total Score, and Margin. Lists 100 participants and their scores for the 25th tournament.

*印はシニア



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第26回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月12日～13日 (1995年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

第26回大会で57V差を逆転し、見事最年長(57歳)二冠を達成した加部剛男(アケボノ商事)は大会史上初の二冠達成にまっぴらから挑戦... だが初日、二日目と安定したゴルフを展開する加部の前に立ちふさがったのが小久保武夫(コクボスポーツ)であった...



▲左から右位、シニア優勝加部剛男、優勝小久保武夫、3位中野真貴

▶小久保武夫(こくぼたけお)

1944年(昭和)12月11日生まれ、51歳。埼玉県東武市出身。松山商経に在学中に長距離選手、5,000メートル競走の実績を挙げ、21歳からゴルフを始め、88回ゴルフオープンではシニアカント・アパに勝って、身長172cm、体重80kg。スバロー用具店経営。

▲昨年の大会より。小久保の力強いティーンショット



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第27回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月23日～24日 (1996年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

プレーオフまでもつれこんだ激闘に終止符打ったのは石井直人(横浜国際ゴルフ倶楽部)だった。初日、3ホール、5位タイの好位置につけている石井は、同じ5位タイの河井弘昌(河井産業)と一進一退の攻防を展開... 難しいコース設定に初日、首位の田中伸一(田中伸一)がスコアを崩す中、2人はこの日ともに75でフィニッシュ...



▲5日目の決勝前夜で初優勝を決めた石井



▶プレーオフの死闘を制し、肩上げされる石井

Table with 5 columns: Rank, Name, Club, Total Score, and Margin. Lists 100 participants and their scores for the 27th tournament.

*印はシニア



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第28回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月8日～9日 (1997年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・S×2日間)

最終日に大会を通過した一人アングラーの69をマークした山内善正(武里ゴルフセンター)が、初日77位から逆転で大会初優勝を飾った。一気にバーディー攻撃を仕掛けた。最終日、プロトナインを3アンダー、33をマークした山内は、後半3バーディー、3ボギーと手堅くまとめた通算オーバー。この日、72をマークしながら3ストローク及ぼす年連2位となった河井弘昌(河合産業)も、「69をマークした人がいれば仕方ない」と指摘するほどの完全優勝だった。なお、前年優勝の石井直人は最終日、78と伸びず3オーバーの12位。シニアの部では14年連続2度目のVを挙げた加部剛男(アケボノ商事)がスコアを崩し、代わって後藤弥生(後藤石油店)が通算11オーバーで初優勝を飾った。



▲安定したゴルフで得意な振り回りを飾った山内



▶内閣総理大臣杯のおもむきをかみしめる山内

Table with 5 columns: Rank, Name, Club, Total Score, and Margin. Lists 100 participants and their scores for the 28th tournament.

*印はシニア



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第29回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月21日～22日
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

初日11位タイからスタートした徳永雅洋(リクルートビルマネジメント)が、最終日を1オーバーの73にまとめ、通算5オーバーで逆転優勝。最終日は16バーディー、5ボギー、1ダブルボギーと波があったが「くらくらしたるのが私の目標」と前向きなコメントで、13番ではカラから12メートルのチップインを決めるなどして勝敗を決めた。また、大会最多の3勝目を狙う宮底夫(富富産)は初日に73でトップタイに付るも最終日は78とふるわず4位タイに終わった。シニアの部では加部剛男(アケボノ商事)が通算11オーバーで2年ぶり5度目の優勝を飾った。



▲優勝カップを手にも笑顔の喜びを浮かべる徳永



▲安定したドライバーショットで優勝を飾った徳永

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, etc. Lists winners and participants for the 29th tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第30回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月20日～21日(1999年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

3打差の8位で最終日に臨んだ中土靖(つるやゴルフ)が73にまとめ、通算4オーバーで8年ぶり2度目の優勝を飾った。大会開催は第20回、第21回大会を制した宮底夫(富富産)以来2人目。大会規定により永久シニアが与えられた。初日、パープレーで首位発進の前年覇者・徳永雅洋(リクルートビルマネジメント)は最終日、81と崩れ8位。近年まれに見る難しいピンポジションとコース特有の浜風に入りにスコアを崩す選手が続出する中、ベスト10に歴代優勝者5人が入賞、経験が左右した結果となった。また、シニアの部では今田幸雄(サッコウ石油販売)が通算9オーバーで平成5年以来、2度目の優勝。なお、大会終了後の12月24日、東京・小田町の首相官邸に優勝の中土靖が小淵首相を表敬訪問。第30回記念大会に花を添えた。



▲前年優勝者の徳永からチャンピオン旗を受け取る中土(右)



▲優勝した中土の爽快なドライバーショット

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, etc. Lists winners and participants for the 30th tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第31回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月18日～19日(2000年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

首位と3打差の6位でスタートした高安信行(自営)が最終日74でまとめ、通算6オーバーで初優勝を飾った。シニアの部ではダブルタイトルは第25回大会の加部剛男(アケボノ商事)以来6年ぶり3人目の快挙。前年に大会2度目の優勝を飾り、日韓のゴルフ友好で提携した韓国社会人選手権でもこの年、日本人初のVを飾った中土靖(つるやゴルフ)は初日80と出遅れ14位。プロトナメント並みのコース設定にスコアを崩す選手が続出する中、24歳の大澤孝之(魚川)が2位、7位に30歳代の松下健(マツレガーゴルフクラブ)、橋本良太(橋本企画)が入賞するなど若手台頭が目立った大会だった。



▲5年ぶり3人目の二冠を達成し、競上される高安



▲堅実なゴルフで優勝した高安のショット

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, etc. Lists winners and participants for the 31st tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第32回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶とき 10月17日～18日(2001年)
▶ところ 浜松シーサイドゴルフクラブ
(6,748ヤード、パー72)

▶競技方法 36ホール・ストローク・プレー
(18H・S×2日間)

5年ぶり6度目のプレーオフとなった雨の中熱戦は、大会初出場の渡部富夫(共和物産)が制した。首位と3打差でスタートした渡部は最終日にベストスコアの73で回り、会田幸男(見上カントリークラブ)とのプレーオフに突入。サドンデスで行われた1ホール目には8メートルのバーディパットをねじ込み、初出場初優勝の快挙を演じた。シニアの部優勝は前年の総合優勝、シニア優勝のダブルタイトルに輝いた高安信行(自営)。シニア連覇は平成7年の加部剛男(アケボノ商事)以来2人目となった。



▲表彰式で内閣総理大臣杯と優勝旗を持ち笑顔の渡部富夫



▲プレーオフ第3ホールでティーショットを放つ渡部富夫

Table with 10 columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, etc. Lists winners and participants for the 32nd tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第33回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 10月9日～10日(2002年)

と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・SX2日間)

初日、3アンダー69で首位に立った山口公彦(山口歯科医院)が、最終日を73とまで、10年ぶりのアンダーパー優勝を飾った。この9年間の優勝者すべて最終日逆転、逃げ切りは92年の宮坂大(高画産)以来となった。前年優勝の渡部富夫(共和物産)は初日080が響いて10オーバー、22位。シニアの部は総合でも首位に上がった高安信行(自営)が5オーバーで優勝。シニア3連覇を達成した。なおシニアVは平成8年の加部剛男(アケボノ商事)以来2人目の快挙となった。



▲結果プレーで10年ぶりのアンダーパー優勝を飾った山口



▲前年優勝の渡部からチャンピオンプレーヤーを稱えられる優勝者の山口

第32回日本社会人ゴルフ選手権決勝成績

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and O/I. Lists winners and top performers for the 32nd tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第34回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 10月8日～9日(2003年)

と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・SX2日間)

初日73、最終日71のアンダーをマークした中土誠(つるやゴルフ)が、2日間パープレーで回った大田浩之(ニシケン)とのプレーオフで決着がつかず、パターの大目に対し中土は50センチのパーパットを冷静に決めて前人未踏の偉業を達成した。前年優勝の山口公彦(山口歯科医院)は初日の77が響いて7オーバー、10位。韓国社会人ゴルフ選手権優勝の特別招待選手・全桂柱(韓国)は4オーバー5位。シニアの部は加部剛男(アケボノ商事)が8オーバーで史上最多の度目の優勝を飾った。



▲3回目の優勝を飾った中土



▲最終日71をマークした中土のショット

第34回日本社会人ゴルフ選手権決勝成績

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and O/I. Lists winners and top performers for the 34th tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第35回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 10月13日～14日(2004年)

と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・SX2日間)

初日、71をマークして首位を奪った水上晃男(イーバック)が、杉山裕(サンビックゴルフセンター)とのプレーオフを制し、悲願の初優勝を飾った。プレーオフは水上が1ホール目まで1メートルのパーディパットをためて逆転に終止符を打った。最終日、一時は2アンダーまでスコアを伸ばしながら、後半40を叩いた水上は「緊張感が持続できなかった。勝てて本当にうれしい」と涙目の笑顔。プレーオフによる決着は年連続。逆転優勝となった。連覇を達成した前年覇者の中土誠(つるやゴルフ)は初日の77が響いて14オーバー、61位。シニアの部は山下竜海(日本交通)が5オーバーで初優勝を飾った。



▲初優勝の水上晃男は仲間から祝福の旗上げをされる



▲プレーオフ1ホール目パーディパットで優勝を決めた水上晃男

第35回日本社会人ゴルフ選手権決勝成績

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and O/I. Lists winners and top performers for the 35th tournament.



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第36回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

と き 10月12日～13日(2005年)

と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ (6,748ヤード、パー72)

競技方法 36ホール・ストローク・プレー (18H・SX2日間)

昨年初開催した東北社会人ゴルフ選手権覇者・菊池秀明(明興興社)が、前年度4位タイ・小泉賢志(吉川CC)と同位タイ・室野歩(GMA)の大会史上初3人のプレーオフ制し、大会初出場で初優勝の快挙を達成した。プレーオフ1ホール目の1番P-5(527ヤード)、菊池が2オンで成功してパーディを奪った。小泉に続いて室野もパーディを奪った。菊池は初日の77が響いて14オーバー、61位。韓国社会人ゴルフ選手権優勝の特別招待選手・卓東東は4オーバー8位。シニアの部は白井敏夫(ヨエム)が5オーバーで初の初冠を手にした。



▲優勝カップを手に入れた菊池



▲安定したショットで優勝した菊池

第36回日本社会人ゴルフ選手権決勝成績

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and O/I. Lists winners and top performers for the 36th tournament.



(内閣総理大臣杯争奪)

第37回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶と き 10月11日～12日 (2006年)
 ▶と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ
 (6・748ヤード、パー72)
 ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
 (18H・S×2日間)

最終日、首位に2打差の好位置でスタートした菊地秀明(明泉興社)が、逆転で大会史上初の連覇を飾った。初日70で初優勝を狙う、三好海士(ジェイファクトリー)との争いは最終18番で決着がついた。2打差で迎えた17番パー3では三好にバーディーを決められ1打差となったが、最終18番、ボギーの三好に対し、堅実にパーセーブした菊地が堂々の2連覇を達成した。シニアの部では北川富重(大丸不動産)が念願の初優勝。また、根本昭広(根本清神)がホールインワンを達成した。



大会史上初の2連覇を飾った菊地



惜しくも2位に終わった三好

◇第37回日本社会人ゴルフ選手権決勝◇

順位	氏名	所属	合計	最終	差	備考
位	目		日	日		
+ 1	菊地 秀明	(明泉興社)	145=72=73	73	(37-36)	
+ 2	三好 海士	(ジェイファクトリー)	147=70=77	77	(38-39)	
+ 3	秋元 一男	(コロボレックス)	148=72=76	76	(41-35)	
+ 4	風間 智行	(LIPEA-SHOP's)	149=73=76	76	(37-39)	
+ 4	松田 永基	(松田商店)	149=75=74	74	(36-38)	
+ 6	中川 雅義	(ワールドクリーン)	150=72=78	78	(40-38)	
+ 6	溝口 直嗣	(三井不動産)	150=76=74	74	(37-37)	
+ 6	櫻谷 卓史	(ジーエフ)	150=76=74	74	(34-40)	
+ 6	豊島 豊	(ゴルフマッセ)	150=74=76	76	(43-33)	
+ 7	10 佐藤 和夫	(株)	151=73=78	78	(42-36)	
+ 8	11 吉田 智行	(井原ゴルフセンター)	152=73=79	79	(38-41)	
+ 8	11 加藤 省志	(藤英建設販売)	152=78=74	74	(38-36)	
+ 8	11 城本 成男	(城本建設)	152=76=76	76	(38-38)	
+ 8	11 山口 公彦	(山口歯科医院)	152=76=76	76	(38-38)	
+ 8	11 松村 景太	(コスモテック)	152=75=77	77	(37-40)	
+ 9	16 寺西 明	(明実全工)	153=73=80	80	(42-38)	
+ 9	16 丹羽 俊一	(たんばや)	153=77=76	76	(36-40)	
+ 9	16 松下 健	(マルパゴルフ)	153=77=76	76	(39-37)	
+ 9	16 秋元 高夫	(緑興産)	153=76=77	77	(39-38)	
+10	20 池本輝由貴	(豊進)	154=76=78	78	(40-38)	
+10	20 露木 実	(吉邦クラブ)	154=78=76	76	(37-39)	
+10	20 北川 富重	(大丸不動産)	154=75=79	79	(41-38)	
+10	20 水上 晃男	(イーバック)	154=78=76	76	(35-41)	
+11	24 室野 歩	(G M A)	155=78=77	77	(40-37)	
+11	24 深澤 昇	(三昇工機)	155=78=77	77	(37-40)	
+11	24 高村 保	(東京電力)	155=76=79	79	(40-39)	
+11	24 加藤 季孝	(ファストゴルフ)	155=78=77	77	(39-41)	
+12	28 名倉 康太	(水戸工営)	156=81=75	75	(38-37)	
+12	28 堀内 純生	(東洋企業)	156=77=79	79	(40-39)	
+12	28 山崎 誠弘	(サンテック)	156=79=77	77	(40-38)	
+12	28 池田 泰志	(自営)	156=77=79	79	(40-39)	
+12	28 恒藤 高弘	(エプナゴルフセンター)	156=77=79	79	(41-38)	
+12	28 原 克宣	(原建設)	156=76=80	80	(37-43)	
+12	28 小野寺智夫	(自営)	156=76=80	80	(43-37)	
+12	28 中野 正人	(相模建設)	156=75=81	81	(40-41)	
+12	28 中土 靖	(つるぎゴルフ)	156=75=81	81	(42-39)	
+12	28 竹中 俊	(紀の川運輸)	156=74=82	82	(42-40)	
+13	38 永井 英輔	(エヌ・エー・ジー)	157=78=79	79	(38-41)	
+13	38 小塚 清	(糖商)	157=77=80	80	(38-42)	
+13	38 有本 雄一	(アリモト)	157=77=80	80	(38-42)	
+13	38 高安 信行	(自営)	157=76=81	81	(41-40)	
+14	42 水野 潤一	(自営)	158=81=77	77	(39-38)	
+14	42 吉田 裕明	(健康経営研究所)	158=80=78	78	(40-38)	
+14	42 廣澤 正市	(尾鷲ビデオ)	158=78=80	80	(41-39)	
+14	42 阪本 龍夫	(夜視機本業所)	158=78=80	80	(40-40)	
+14	42 森澤 秀雄	(東林ゴルフセンター)	158=78=81	81	(44-37)	
+15	46 廣部 清隆	(5-13建設)	159=81=78	78	(39-39)	
+15	46 小林 敦寛	(ツバクラフティング)	159=80=79	79	(41-38)	
+15	46 西田 豊明	(日本体育大学)	159=80=79	79	(39-40)	
+15	46 柳澤 信吾	(一神商事)	159=79=80	80	(43-37)	



(内閣総理大臣杯争奪)

第38回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶と き 10月10日～11日 (2007年)
 ▶と ころ 浜松シーサイドゴルフクラブ
 (6・748ヤード、パー72)
 ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
 (18H・S×2日間)

最終日、首位と5打差の74でスタートした城本成男(城本建設)が2アンダーで回り通算イーブンパーでホールアウトした。この日、ベストスコアの67を叩き出してトップに並んだ金浩延(伊藤商会)とのプレーオフを制し、初のビッグタイトルを獲得した。最後まで集中力が途切れることがなかった城本は、プレーオフ2ホール目でダブルボギーの金に対し、バーディーを奪い頂点に登り詰めた。シニアの部では北川富重(大丸不動産)が通算5オーバーパーで堂々の2連覇を達成し、総合でも9位タイと健闘した。



プレーオフを制し優勝した城本



最終日67で回った2位 金浩延

◇第38回日本社会人ゴルフ選手権決勝◇

順位	氏名	所属	合計	最終	差	備考
位	目		日	日		
0	1 城本 成男	(城本建設)	144=74=70	70	(35-35)	
0	2 金浩延	(伊藤商会)	144=77=67	67	(31-36)	
+ 2	3 佐藤 和夫	(株)	146=70=76	76	(37-39)	
+ 2	3 渡部 富夫	(共和物産)	146=69=77	69	(39-38)	
+ 3	5 水上 晃男	(イーバック)	147=72=75	75	(38-37)	
+ 3	5 寺西 明	(明実全工)	147=71=76	76	(41-35)	
+ 3	5 山田 一史	(力興業)	147=73=74	74	(37-37)	
+ 4	8 田中 智行	(井原ゴルフセンター)	148=72=76	76	(37-39)	
+ 4	8 北川 富重	(大丸不動産)	149=76=73	73	(36-37)	
+ 4	8 福島 勇	(福島商店)	149=73=76	76	(39-37)	
+ 6	11 上野 浩士	(ジェイファクトリー)	150=77=73	73	(39-34)	
+ 6	11 松田 永基	(松田商店)	150=76=74	74	(36-38)	
+ 6	11 近藤 正弘	(自営)	150=76=74	74	(37-37)	
+ 6	11 山口 公彦	(山口歯科医院)	150=74=76	76	(37-39)	
+ 7	15 白石 晋也	(ギョーリ白石)	151=76=75	75	(38-37)	
+ 7	15 大木 一外	(自営)	151=76=75	75	(36-39)	
+ 7	15 高安 信行	(自営)	151=76=75	75	(37-38)	
+ 7	15 坂井 英二	(信託インテック)	151=75=76	76	(37-39)	
+ 7	15 恒藤 高弘	(エプナゴルフセンター)	151=73=78	78	(38-40)	
+ 8	20 永井 英輔	(エヌ・エー・ジー)	152=79=73	73	(35-38)	
+ 8	20 竹 聖佑	(竹石産業)	152=79=73	73	(37-36)	
+ 8	20 有我兼一郎	(有我兼商事)	152=77=75	75	(36-39)	
+ 8	20 藤本 幸宗	(藤本食糧)	152=76=76	76	(38-38)	
+ 8	20 千野 英樹	(東京理化学機)	152=75=77	77	(40-37)	
+ 8	20 崎野 隆一	(一神商事)	152=75=77	77	(40-37)	
+ 9	26 丹羽 俊一	(たんばや)	153=72=81	81	(38-43)	
+ 9	26 川口 明浩	(ゴルフモンキー)	153=81=72	72	(36-36)	
+ 9	26 吉田 豊	(F. O. T.)	153=79=74	74	(37-37)	
+ 9	26 松山 信彦	(シオ)	153=78=75	75	(38-37)	
+ 9	26 風間 智行	(LIPEA-SHOP's)	153=77=76	76	(39-37)	
+ 9	26 平本 文明	(スタジオ・エフ)	153=75=78	78	(37-41)	
+ 9	26 中野 隆	(尾道造船)	153=74=79	79	(39-40)	
+ 9	26 青木 卓三	(大原商事)	153=74=79	79	(39-40)	
+ 9	26 渡野 耕一	(ゼリア新薬工業)	153=73=80	80	(39-41)	
+10	36 藤田 耕正	(自営)	154=78=76	76	(39-37)	
+10	36 片桐 公秀	(片桐工業)	154=75=79	79	(39-40)	
+10	36 山中 洋	(山中建設)	154=75=79	79	(39-40)	
+10	36 秋元 高夫	(緑興産)	154=75=79	79	(40-39)	
+10	36 山本 二朗	(マリック企画)	154=81=73	73	(35-38)	
+11	41 上土 謙	(つるぎゴルフ)	155=79=76	76	(37-39)	
+11	41 山口 善久	(ヤマモト)	155=80=75	75	(34-41)	
+11	41 根本 昭広	(根本清神)	155=78=77	77	(38-39)	
+11	41 秋元 一男	(コロボレックス)	155=76=79	79	(43-36)	
+11	41 中村 正英	(いすゞ自動車K K)	155=76=79	79	(38-41)	
+11	41 坂井 正一	(謙久)	155=76=79	79	(40-39)	
+11	41 朴 海雄	(韓国)	155=76=79	79	(38-41)	
+12	48 井野 純一	(四国管製工業)	156=77=79	79	(40-39)	
+12	48 金武志彦	(自営)	156=77=85	85	(42-43)	
+12	48 阪本 剛之	(サンウッド)	156=79=77	77	(39-38)	
+12	48 井川 誠一	(自営)	156=78=78	78	(35-43)	
+12	48 片岡 裕史	(ニプロフォーマ)	156=77=79	79	(38-41)	
+12	48 田中 則之	(城東産業)	156=78=78	78	(40-38)	
+12	48 中川 雅義	(ワールドクリーン)	156=76=80	80	(40-40)	
+12	48 水野 潤一	(自営)	156=76=80	80	(43-37)	
+12	48 文 昭輝	(自営)	156=81=75	75	(38-37)	



(内閣総理大臣杯争奪)

第39回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶と き 10月8日～9日 (2008年)
 ▶と ころ 太平洋クラブ 六甲コース
 (7,067ヤード、パー72)
 ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
 (18H×S2日間)

2アンダーの首位でスタートした佐藤和夫(25)が最終日69とスコアを伸ばして通算5アンダーとし、67で追い上げた寺西明(42)を1打差で抑えて初優勝を飾った。25歳11ヶ月の優勝は、1990年の中土謙(25歳9ヶ月)に次ぐ史上2番目。シニアの部は永井文雄(58)が通算9オーバー(総合18位)で、3連覇を狙った北川富重(62)を逆転した。



爽快なティーショットを放つ佐藤



優勝杯を手に誇らしげな表情を浮かべる佐藤和夫

◇第39回日本社会人ゴルフ選手権決勝◇

順位	氏名	所属	合計	最終	差	備考
位	目		日	日		
- 5	1 佐藤 和夫	(株)	139=70=69	69	(33-36)	
- 4	2 寺西 明	(明実全工)	140=73=67	67	(34-33)	
+ 1	3 秋元 一男	(コロボレックス)	145=72=73	73	(36-37)	
+ 1	3 松田 永基	(S Y 企 画)	145=74=71	71	(34-37)	
+ 1	3 川口 明浩	(ゴルフモンキー)	146=75=71	71	(35-36)	
+ 3	6 伊東 勝也	(マルイ)	147=74=73	73	(38-37)	
+ 3	6 尾崎 竜二	(徳島ゴルフ練習場)	147=72=75	75	(36-36)	
+ 3	6 中川 雅義	(ワールドクリーン)	147=72=75	75	(39-36)	
+ 4	9 竹 聖佑	(竹石産業)	148=72=76	76	(38-38)	
+ 4	9 吉田 智行	(井原ゴルフセンター)	148=73=75	75	(36-39)	
+ 5	11 竹村 満広	(丸福 商店)	149=73=76	76	(37-39)	
+ 5	+ 5 11 金田 浩延	(伊藤商会)	150=77=73	73	(38-33)	
+ 5	+ 5 11 藤井 広文	(トクオ)	150=75=75	75	(37-38)	
+ 5	+ 5 11 山崎 誠弘	(サンテック)	150=75=75	75	(37-38)	
+ 7	15 榎本 剛之	(サンウッド)	151=75=76	76	(39-37)	
+ 7	15 目黒 晃一	(大宮ゴルフコース)	151=73=78	78	(37-41)	
+ 7	17 仲田 隆一	(総一リゾート)	152=77=75	75	(35-40)	
+ 9	18 白石 哲也	(自営)	153=77=76	76	(35-41)	
+ 9	18 永井 文雄	(ユアード)	153=78=75	75	(38-37)	
+ 9	18 平本 達哉	(アルパトロス)	153=75=78	78	(40-38)	
+ 9	18 毛利 史郎	(ゲスト)	153=74=79	79	(40-39)	
+ 9	18 森澤 秀雄	(東林ゴルフセンター)	153=80=77	77	(35-38)	
+10	23 池田 裕彦	(池田ぶどう農園)	154=77=77	77	(39-38)	
+10	23 岡本 聡	(天神開発)	154=77=77	77	(39-38)	
+10	23 風間 智行	(LIPEA-SHOP's)	154=75=79	79	(41-38)	
+10	23 金田 永彦	(ゼルメズジメム)	154=78=76	76	(40-38)	
+10	*23 北川 富重	(大丸不動産)	154=75=79	79	(39-40)	
+10	23 佐々木清士	(菊川製茶)	154=77=77	77	(37-40)	
+11	29 片山 裕基	(自営)	155=72=83	83	(39-44)	
+11	29 竹中 俊	(紀の川運輸)	155=79=76	76	(38-41)	
+11	*29 藤本 道徳	(富士建設)	155=78=77	77	(36-41)	
+11	29 村石 謙治	(オクトレーション)	155=82=73	73	(36-37)	
+11	33 加藤 隆夫	(加)	156=77=79	79	(40-39)	
+11	*33 金倉 佐介	(自営)	156=79=77	77	(37-40)	
+11	33 神田 直宣	(自営)	156=78=78	78	(39-39)	
+11	33 鈴木 洋一	(サンユープロジェクト)	156=75=81	81	(41-40)	
+11	33 田畑 暎司	(自営)	156=83=73	73	(36-37)	
+11	33 本澤 康教	(大邦ゴルフ)	156=79=77	77	(36-41)	
+11	33 山口 公彦	(山口歯科医院)	156=78=78	78	(38-40)	
+13	40 小山田社梅	(フェイス・リアルティ)	157=75=82	82	(38-44)	
+13	40 下川 直喜	(自営)	157=84=77	77	(37-36)	
+13	40 水野 潤一	(



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第41回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶と き 10月28日～29日(2010年)
 ▶と ころ 太平洋クラブ六甲コース
 (7607ヤード、パー72)
 ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
 (18H・S×2日間)

初日トップの落合盛成を1打差で西明、2打差で白石哲也ら3人が追う展開で最終日を迎えた。白石哲也は前半35をマークしトップに躍り出て、トータル73で3回逆算1オーバーの145で逆転、大会初優勝を飾った。シニアの優勝は通算10オーバーの154で総合20位に入った北川富重と藤本徳徳がプレーオフとなりプレーオフ1ホール目で北川富重が勝利し、3度目のベストシニアに輝いた。逆転、初優勝した白石は「後継の組がみんなスコアを崩している」と聞いて、速くプレッシャーがかかりましたと初Vの喜びをかみしめていた。また、第41回大会の優勝者に男子プロツアーの三井住友VISAマスターズの出場権の特典がついて開催された。

2010三井住友VISA太平洋マスターズ

(太平洋クラブ御殿場コース)
 10年優勝の白石也選手が出場し、初日74ストローク、54位タイ、2日目76ストローク、63位タイで大会を終えた。
 ※予選カット5オーバー



◆第41回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

順位	氏名	所属	合 計	最 終	日 時	0 I
+1	白石 哲也	(自 営)	145	72-73(35,36)		
+2	西明 明	(明 完 全 工 業)	147	70-77(41,36)		
+3	寺高 明	(明 完 全 工 業)	147	70-77(41,36)		
+4	4 萩田 廣文	(藤 田 組 建 設 工 業)	149	73-76(38,38)		
+5	5 小川 真次	(化 工 業)	150	73-77(38,39)		
+6	7 片山 裕基	(自 営)	151	75-76(40,36)		
7	次野 耕一	(ジューンパーステス)	151	75-76(39,37)		
7	藤本 徳徳	(コトキキハム)	151	72-79(42,37)		
+8	11 北川 富重	(カハバードテック)	152	77-75(38,37)		
11	藤田 亮太	(住友化学工業)	152	75-77(39,38)		
11	毛利 俊郎	(グ ス ー)	152	75-77(40,40)		
11	豊島 豊	(K&H Golf Academy)	152	75-77(38,39)		
11	瀧川 剛樹	(三 井 不 動 産)	152	74-78(38,40)		
+9	16 野田 聖史	(IN O D Y)	153	79-80(40,34)		
16	藤江 正治	(自 営)	153	78-75(39,38)		
16	夏原 浩一	(ジューンパーステス)	153	74-79(39,40)		
16	藤本 徳徳	(富 士 建 設)	154	78-76(39,39)		
+10	20 佐藤 和夫	(自 営)	154	78-76(39,39)		
20	土 橋 隆	(自 営 電 機 工 業)	154	77-77(39,37)		
20	岡部 拓哉	(阿部プリント基板)	154	77-77(39,37)		
20	北川 富重	(大 丸 不 動 産)	154	75-79(39,40)		
20	石川 隆一郎	(レックス工業)	154	75-79(38,41)		
20	佐々木 隆雄	(後援ゴルフ倶楽部)	154	73-81(40,41)		
+11	28 藤本 徳徳	(マ イ ス)	155	79-76(39,39)		
28	岡元 要秀	(オ カ ゲ ン)	155	78-77(37,40)		
28	齊藤 大司	(江 原 天 祥)	155	78-77(39,38)		
28	南 重司	(自 営)	155	74-81(40,41)		
28	藤本 盛成	(協和不動産販売)	155	69-86(42,44)		
+12	33 北原 昌敏	(映 光 日 本)	156	78-78(41,37)		
33	山下 洋一	(共栄ビルサービス)	156	76-80(38,42)		
33	小川 真次	(自 営)	156	76-80(40,40)		
33	北川 富重	(丸 井 建 設)	156	72-84(41,43)		
+13	37 藤本 徳徳	(ケ ン ヲ ッ ト)	157	79-78(39,39)		
37	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	76-81(41,37)		
37	丸石 勝也	(丸 石 組 建 設)	157	78-79(36,43)		
37	恒藤 高弘	(L7 J1 J3 オキント)	157	80-77(40,37)		
37	三田 敬人	(自 営)	157	80-77(39,38)		
37	金野 功	(自 営)	157	79-78(40,39)		
37	吉田 智行	(井高野コネクティブ)	157	76-81(41,40)		
+14	44 本 望 一	(ア ト ラ ス)	158	78-80(39,41)		
44	松本 隆雄	(マキシングエカ)	158	80-78(40,38)		
44	今西 弘幸	(スマイルフォーユー)	158	80-78(37,41)		
44	関澤 誠	(味 い ち)	158	78-80(39,41)		
44	斎藤 秀雄	(藤林ゴルフセンター)	158	77-81(39,42)		
44	中田 武哉	(自 営)	158	77-81(40,41)		
44	久保 勇人	(つるやゴルフ)	158	76-82(38,44)		
+15	51 土門 英司	(ド モ ン 企 画)	159	80-79(39,40)		
51	永田 剛二	(グ ロ ウ ン)	159	78-81(38,43)		
51	藤田 亮太	(住友化学工業)	159	81-78(40,41)		
51	松本 隆雄	(自 営)	159	76-83(41,42)		
+16	51 中野 隆	(徳 進 造 船)	159	78-83(40,43)		
51	藤田 亮太	(住友化学工業)	159	78-83(40,43)		
51	山口 公彦	(山 口 商 社)	159	78-83(40,43)		
51	藤田 亮太	(住友化学工業)	159	78-83(40,43)		
+17	61 坂井 浩人	(日 野 自 動 車)	161	78-83(41,42)		
61	伊藤 隆太郎	(I R 日 本)	161	81-80(38,42)		
+18	64 藤田 亮太	(住友化学工業)	162	80-82(41,41)		
64	藤田 亮太	(住友化学工業)	162	81-81(38,43)		
64	三村 和伸	(三 村 材 料)	162	77-85(42,43)		
64	梅山 高樹	(機 建 工 業)	162	82-80(40,40)		
64	滝沢 進弘	(機 建 工 業)	162	82-80(41,39)		



〈内閣総理大臣杯争奪〉

第42回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶と き 9月15日～16日(2011年)
 ▶と ころ 太平洋クラブ御殿場コース
 (7172ヤード、パー72)
 ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
 (18H・S×2日間)

終盤激しい競り合いを展開した最終日。初日首位の長沢裕は1打差の2位でスタートした久保勇人が通算2アンダーの142で並び、プレーオフの末、久保が悲願の初優勝を果たした。プレーオフ1ホール目の14番で勝負を決めた新王者は「最近は大変なプレッシャーを感じた。最後まで勝つとは思わなかった」と喜びをかみしめた。前半の9ホールを終えた時点で、33の猛チャージで首位に躍り出た水上晃男が1打のリードを許したが、10、11番の連続バックティーで勢いに乗り、最終盤の逆転にアツマ、関西学生部出身で、03年には関西オープンツアー、関西学生部で優勝した。だが、つるやゴルフ

入社後は不調が続く、3年前からはアドレスをクローズにし、フェースを「水玉打法」を取り入れた。つるや契約プロの横田一、上司であり今大会2度優勝の中土嶺からもアツマを受けての優勝に「みんなに応援してもらったおかげ」と笑顔を見せた。また、大会初優勝者に男子プロツアーの三井住友VISAマスターズの出場権が授与された。



2011三井住友VISA太平洋マスターズ

(太平洋クラブ御殿場コース)
 第42回大会優勝の久保勇人選手が出場し、初日81で84位。2日目は朝から降り続く雨の影響で2度の中断の後、サスペンデッドが決定。翌日再開された第2ラウンドでも81とスコアを伸ばせず、通算18オーバー、84位で大会を終えた。
 ※予選カット5オーバー

◆第42回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

順位	氏名	所属	合 計	最 終	日 時	0 I
-2	1 久保 勇人	(つるやゴルフ)	142	71-71(37,34)		
2	長沢 裕	(長 沢 建 設 興 業)	142	70-72(38,34)		
0	3 水上 晃男	(イ ー バ ッ ク)	144	71-73(37,36)		
+2	4 吹野 耕一	(住 友 化 工)	146	74-72(37,35)		
4	福田 亮太	(福田理理工事務所)	146	74-72(36,38)		
+3	6 森田 拓介	(自 営)	147	73-74(37,37)		
+3	6 藤本 正治	(自 営)	148	74-74(39,35)		
7	恒藤 高弘	(エプソゴルフ)	149	73-75(38,37)		
7	阿部 拓哉	(阿部プリント基板)	149	73-76(37,34)		
+5	9 早乙女 隆史	(コ ー ラ イ フ)	149	75-74(38,36)		
9	塚本 善人	(ト ー ク)	149	75-74(38,36)		
9	藤井 文也	(自 営)	149	75-74(38,36)		
9	野野 秀典	(自 営)	149	75-74(38,36)		
9	野野 秀典	(自 営)	149	75-74(38,36)		
9	野野 秀典	(自 営)	149	75-74(38,36)		
+6	16 小久江 正人	(新 登 屋 光)	150	76-74(40,34)		
+7	17 吉本 隆弘	(大 塚 ス テ ッ ム)	151	76-75(41,34)		
17	山本 誠	(道 興 業)	151	77-72(38,34)		
17	林 明	(西 久 江 清 水)	151	77-73(38,35)		
17	小久江 正人	(西 久 江 清 水)	151	77-73(38,35)		
17	西山 武志	(西 山 合 資 有 限 公 司)	151	78-73(35,38)		
17	石川 隆一郎	(石 川 製 作 所)	151	76-75(37,38)		
17	風間 智洋	(W S K S)	151	75-76(38,38)		
17	岩崎 洋平	(岩崎保険事務所)	151	77-74(39,37)		
17	吉田 智行	(井高野コネクティブ)	151	73-78(37,41)		
17	小田嶋 英之	(自 営)	151	75-76(35,41)		
+8	27 竹村 誠	(自 営)	152	75-77(39,38)		
27	白石 一外	(ア セ ヲ ン プ ル)	152	74-78(40,38)		
27	藤本 盛成	(自 営)	152	75-77(38,39)		
27	秋元 一男	(富 士 印 刷)	152	73-79(39,40)		
+9	31 水 嶋 隆	(ク レ イ ジ ン)	153	77-76(39,34)		
31	藤本 隆	(大 容 不 動 産)	153	82-71(37,34)		
31	小山田 直樹	(自 営)	153	77-77(42,35)		
31	藤本 隆	(韓 国 代 理)	153	78-75(39,36)		
31	瀬川 道樹	(三 井 不 動 産)	153	77-76(38,39)		
31	柳本 信吾	(一 神 商 会)	153	77-76(37,39)		
31	荒川 一彦	(コルベクス高島野)	153	72-81(42,39)		
31	藤本 隆	(自 営)	153	77-76(39,36)		
+10	39 城本 成男	(城 本 建 設)	154	81-73(37,36)		
39	左近 誠	(バ イ キ ン グ 左 近)	154	79-75(39,36)		
39	関川 隆	(関 川 工 業)	154	75-79(42,37)		
39	藤本 隆	(三 井 不 動 産)	154	77-77(39,39)		
39	森 弘光	(新 登 屋 工 業)	154	76-78(41,37)		
39	寺西 明	(明 登 屋 工 業)	154	75-79(42,37)		
39	松本 隆雄	(松 本 隆 雄 有 限 公 司)	154	77-77(39,38)		
39	藤本 隆	(自 営)	154	78-76(38,39)		
39	内藤 大良	(北 花)	154	77-77(39,38)		
39	鈴木 淳一	(サ ー コ プ ロ ジ ェ ク ト)	154	77-77(39,38)		
39	塚田 正史	(ア プ テ ン ト 全 体 社)	154	77-77(39,38)		
+11	50 山本 秀樹	(大 阪 北 斗 運 輸)	155	79-76(39,37)		
50	亀谷 修	(西 二 山 山)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
50	藤田 亮太	(住友化学工業)	155	77-78(40,38)		
+12	57 中野 隆	(徳 進 造 船)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
57	藤田 亮太	(住友化学工業)	156	77-79(41,38)		
+13	63 横山 隆	(池 袋 ク ヲ ン プ ル)	157	80-77(41,36)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	79-78(39,39)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	78-82(41,41)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	75-82(41,41)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	75-82(41,41)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	75-82(41,41)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	75-82(41,41)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	75-82(41,41)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	75-82(41,41)		
63	藤田 亮太	(住友化学工業)	157	75-82(41,41)		

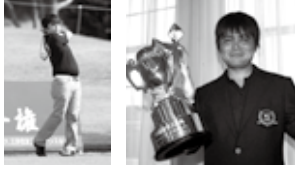


〈内閣総理大臣杯争奪〉

第43回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

▶と き 10月4日～5日(2012年)
 ▶と ころ 太平洋クラブ六甲コース
 (7057ヤード、パー72)
 ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
 (18H・S×2日間)

内閣総理大臣杯4度目の挑戦の石川隆一郎が通算1オーバーで初優勝を果たした。初日、ショートゲームが好調だった石川は参加選手中、ただ一人、60台を叩き出し、首位に立った。過去3大会の全国大会は予選落ち、20位、17位と徐々にランクアップ、夏前に一新したクラブがうまくフィットしたこともあり、さらなる上位を目標での参戦だった。そして、迎えた最終日、初めて味わう優勝争いの重圧から後半の10で40と乱れたが、初日の貯金を生かし、辛うじて1打差で逃げ切った。ゴルフ歴10年目。周囲の雰囲気でも他の人が優勝したのかな、と思ったけど、2年前にこのコースで出場した経験が生きました」と苦笑いを見せる石川の初タイトル獲得だった。



シニアの部は小久江正人が「公約通り」の連覇を達成した。73で回った初日のラウンド後、「シニアで(優勝を)狙っているのが本音」とコメント、上位陣が軒並みスコアを落としたり最良日、小久江は82と苦しいが、通算11オーバーで何とかホールアウト。幸運にもシニアの部首位タイで並んだ山浦がプレーオフを辞退したため再び優勝を手にした。「きょうは平日に表現して良かった点は何もありません」と控えめに喜びを表現しながらも「3連覇できるよりに頑張ります」と力をこめた。

2012三井住友VISA太平洋マスターズ

(太平洋クラブ御殿場コース)
 第43回大会優勝の石川隆一郎選手が出場し、初日77ストロークで81位タイ、第2日は80とスコアを落とし、通算13オーバー、82位で大会を終えた。
 ※予選カット5オーバー

◆第43回日本社会人ゴルフ選手権大会決勝成績

順位	氏名	所属	合 計	最 終	日 時	0 I
+1	1 石川 隆一郎	(石 川 製 作 所)	145	69-76(36,40)		
+2	2 吹野 耕一	(住 友 化 工)	148	73-75(38,37)		
+3	3 遠藤 孝	(遠 藤 重 建 設 建 設)	148	74-74(37,37)		
+4	4 阿部 拓哉	(阿 部 プ リ ン ト 基 板)	149	73-76(38,38)		
4	秋元 一男	(富 士 印 刷)	149	72-77(38,39)		
+6	6 森田 拓介	(大 塚 ス テ ッ ム)	150	74-76(38,38)		
6	藤本 盛成	(協和不動産販売)	150	74-76(37,39)		
6	三嶋 浩	(三 嶋 コ ー プ レ ー シ ョ ン)	150	70-80(40,40)		
+7	9 丸石 勝也	(丸 石 組 建 設)	151			



〈内閣総理大臣杯〉

第45回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

と き 10月16日～17日(2014年)
と ころ 相模原ゴルフクラブ東コース
(7,254ヤード、パー72)
競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・Sx2日間)

長い距離と難グリーンにスコアは伸びず、中村正美と松田永基が通算9オーバー、153で並び、中村がプレーオフ1ホール目で松田を下し初優勝を飾った。シニア優勝は17オーバー、161の輪崎隆二が手にした。



最終日、首位に5打差の22位でスタートした中村にはまさかのプレーオフ。最終日のベストスコアの74でホールアウトしたが、「優勝なんてとても」と風呂に入り、表彰式を待っている間に知らされた。相手の松田は同じ神奈川県で一緒に大会に出ている件、「彼の実力を知っているのだから」ともとと臨み1ホール目で今回は有給を使っての出場、社会人になってから始めたゴルフはハンド2、副賞の三井住友VISA太平洋マスターズ出場権も手にし、「(プロの)ツアーは初めて。アマとして恥ずかしいかな」を口にし抱負を語った。

大会で設定されたターゲット、7254ヤードはプロのツアー設定と比べても長い。特にシニアには厳しく、優勝した輪崎も「本当に長い、パー4で第2打が居かない」と音を上げたが、ショットの正確さで補った。2日間で林の中に入れたのはわずか1度。それもパーで切り抜け「80を目標に、予想した以上のプレーができました」と語る。17間工場で勤めるサラリーマンでラウンドは日曜だけ約3日程度。最近替えた長尺バターも優勝を後押しした。

2014三井住友VISA太平洋マスターズ

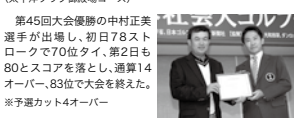


Table with 5 columns: Rank, Name, Club, Total Score, and O/P. Lists winners and top performers for the 45th Japanese Corporate Golf Championship.



〈内閣総理大臣杯〉

第46回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

と き 10月1日～2日(2015年)
と ころ 相模原ゴルフクラブ東コース
(7,254ヤード、パー72)
競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・Sx2日間)

内閣総理大臣杯初挑戦の笠松孝太郎が竹石要佑、庄司由とのプレーオフで2ホール目で制し、初優勝を果たした。



プレーオフ1ホール目の第1打を右の林に打ち込みながら続く2打は巧みなインテンショナル・ショットでグリーンを捉え、見事にパーセーブ。飛距離で勝る地元東勢2人を高い技術と冷静な判断力で退けた。「プレーオフはつらかったけど、名誉ある大会で勝てたうれしい」大会初日に79を叩き、この時点で首位とは6打差。最終日も15、16番で連続バーディーを叩く苦しい展開の中、上がりの17、18番で連続バーディーを奪い、最終日のベストスコア70をマーク。23歳という若さには似合わない忍耐も光った。

シニアの部は愛知県名古屋市の歯科医師・安井 暁が通算22オーバーで並んだ金子泰雄がプレーオフ出場を辞退したため初の栄冠を手にした。「中部地区の意地を見せたかった」仕事が終わると、毎日欠かさず練習も。もう一つの趣味である卓球で足腰の強化にも取り組んできた。「来年はシニアの部優勝と同時に一般の部でも上位に入りたい」とますます意気軒高だ。



2015三井住友VISA太平洋マスターズ

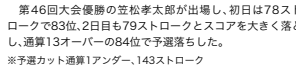


Table with 5 columns: Rank, Name, Club, Total Score, and O/P. Lists winners and top performers for the 46th Japanese Corporate Golf Championship.



〈内閣総理大臣杯〉

第47回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

と き 10月6日～7日(2016年)
と ころ 相模原ゴルフクラブ西コース
(6,886ヤード、パー72)
競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・Sx2日間)

前回王者の笠松孝太郎が、2日間で144ストロークのオープンパーで回り優勝。第36、37回の菊地秀明より2人目の連覇を達成した。



大会初日に68の好スコアで2位と3打差の首位に立った笠松は、「周りのスコアを気にするゴルフで、体が動かなかった」と76のスコアに反省するも、最終日同組となった黒滝公彦の追い上げに「1打差でしのぎ、トップを守った」の優勝に笑顔を見せた。プロを目指し、浜松で父親の営む医院を手伝いながら練習に励むことについては、「いつも迷惑を掛けている両親に少しは喜んでもらえるかも」と感謝の言葉を口にした。

シニアの部は、総合でも5位に入るとスコアで山本二朗が優勝を飾った。会場・相模原GCのメンバーで、「バーディーが取れず、耐えるゴルフはシンドイですが、何とかまとまりました」とホームコースでの優勝を喜んだ。ゴルフは大学に入って始めた。2。「競技志向の若人」とプレーするのは本当に楽しいと社会人ゴルフの魅力を感じた。



Table with 5 columns: Rank, Name, Club, Total Score, and O/P. Lists winners and top performers for the 47th Japanese Corporate Golf Championship.



〈内閣総理大臣杯〉

第48回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

と き 10月26日～27日(2017年)
と ころ 相模原ゴルフクラブ西コース
(6,886ヤード、パー72)
競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・Sx2日間)

まれに見る大混戦となった優勝争い。笠松孝太郎、豊島豊、岸田佑輔の3人が2オーバー、146で並びプレーオフ3連覇を達成した。



大会初の3連覇、中土博と並ぶ最多3度目の優勝を手にした笠松は「勝てたのは、ドライバーを諦めたこと、最後に使ったこと」を振り返った。大会前から1Wの乱闘に苦しみ、最終日に1Wを使ったのは18番とプレーオフ3ホール目の3番の2回。パー5の3番では1W、2Wとつないでグリーンマークまで運びバーディーにつなげた。クラブ記念国際-浜松松を卒業後、家業を手伝いながら将来はプロを目指している。「来年は何かプロの予選会を通過したい」と目標を語った。



シニアの部は、総合20位の片桐公秀が優勝。2日間75.82の13オーバー157の成績で、二ア2位の西川幸一郎の追い上げを1打差でかわした。「たまたまです。ますますのプレーにできたと思う」と話し、笑顔を見せた。京都で建設業を営む58歳は、「大きな大会で、自分の力を試せるのは魅力で、全国の仲間、友達が増えていくのもうれしい」と社会人ゴルフの魅力を感じた。

Table with 5 columns: Rank, Name, Club, Total Score, and O/P. Lists winners and top performers for the 48th Japanese Corporate Golf Championship.



スポンジ創刊70周年記念 (内閣総理大臣杯)

第49回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

▶と き 10月25日~26日(2018年)

▶と ころ 相模原ゴルフクラブ東コース (7,233ヤード、パー-72)

▶競技方法 36ホール・ストロークプレー (18H・Sx2日間)

初日からリードを守った水上晃男が通算5オーバーの149で終え、都和馬らに3打差をつけて04年に次ぎ2度目の優勝と、大会4人目の永久シードも獲得した。



最終18番でまさかのダブルボギーを叩き80と崩れても2位とは3打差をつけての余裕の優勝に水上は「優れながらアリアンが曲がった。でも2位のスコアが分かっていたので」とホッとした表情を見せた。大阪・桃山学院大卒業、仕事の関係で千葉に移ってからは関東のトップアマとして日本アマ連盟16回を数え、50歳を迎えた昨年から「2人の息子と競い合いたい」と奮闘し1位にも挑み、今季は関東ミッドアマ(25歳以上)でも優勝。「04年優勝の頃よりうまくなっていると実感し、「数年後にはシニアへの参加にもなるが、この大会でシニアを含めた完全優勝を目指したい」と力強く語った。



シニアの部は通算162(総合20位)の西川幸一郎が割し、1打差を振り切った。昨年の雪を果した。ハンデ0だけにスコアには不満を隠しながら「微妙なラットが入ってきた。難しいコンディションを考えると仕方ない」と喜んだ。多摩市在住の62歳。キャリア40年で1、2回のランドが練習を兼ねる。シニアのアドバンスを聞くたびに「パーオンが難しくなるので、アプローチ、パターに磨きをかける」と答えてくれた。

◇ 第49回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績 ◇

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists top performers like 水上晃男, 藤原幸成, etc.



(内閣総理大臣杯)

第50回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

▶と き 10月3日~4日(2019年)

▶と ころ 相模原ゴルフクラブ東コース (7,233ヤード、パー-72)

▶競技方法 36ホール・ストロークプレー (18H・Sx2日間)

3打差13位からスタートの前年覇者、水上晃男が15番から3連続バーディーで69と伸ばし、通算1オーバーの145で初日トップの橋本和に1打差をつけ逆転優勝を果たした。04年、18年に続く3回目の優勝は中土雄、笠松孝太郎と並ぶ大会最多タイ記録となった。



昨年は初日の貯金を生かして逃げ切り、今回は3打差を逆転して連覇の水では「微妙なパットが全部入ってくれました。3打差あったので、自分が3アンダーならチャンスはあると思いましたが」と笑顔で振り返った。前半は35で折り返し、終盤15番から女子プロ、淡野ばりの3連続バーディーの猛チャージを見せた。関東を代表する、アプローチ、パターでカバー「アリアン」の精度ではプロに負けません」と語った。



シニアは山本二郎(63)が通算180オーバー、162(総合42位)で2度目の優勝を果たした。山本は舞台となった相模原Cのメンバー。コースは熟知しており「初日のグリーンは自分合っていたが、今日は全然打てなくて、最終日85のスコアに苦しい。日本シニアシステムは役員を務めており、優勝と同時に来年のシード獲得でこの大会の仲間とまたプレーできるのがうれしい」と喜んだ。

◇ 第50回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績 ◇

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists top performers like 水上晃男, 橋本和, etc.



(内閣総理大臣杯)

第51回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

▶と き 10月22日~23日(2020年)

▶と ころ 宝塚ゴルフ倶楽部 新コース (6,728ヤード、パー-72)

▶競技方法 36ホール・ストロークプレー (18H・Sx2日間)

首位に5打差の8位タイからスタートした水上晃男が5バーディー、1ボギーの68をマークし、通算4アンダーの140で逆転優勝。大会史上最多となる4勝目を大会史上2人目の3連覇で飾った。2位には通算2アンダーの142で中村謙大がに入った。本大会3勝を挙げている55歳の中土雄が通算4オーバーの148でシニアの部初優勝を飾った。



中土雄、笠松孝太郎、そして自分が持つ大会記録を更新する4度目の社会人日本アマ5打差をひっくり返しての大悔業達成に63歳の水上は「アンダーで悔しかった。雨の嵐のち晴れたコース状況自分と満面の笑みも浮かぶ。雨の嵐のち晴れたコース状況が変わる中、12番でメーテルと同じく好調なウェッジングでバーディーを量産した。終わってからは2位に入った中村に2打差をつけての逆転優勝。前年は日本ミッドアマ選手権も初制覇しており、今大会でも「水が強し」を強く印象づけた。



開戦コース所属でシニアの部初出場の中土が開戦を見た。「シニアの部しか見てなかったから、スコアも大体、予想通りです」。7番でダブルボギーを叩く誤算もあったが、11番から連発「バーディー」を奪うなど、しっかりとスコアをまとめた。本大会3勝、永久シードを持つ中土は仕事に専念するために約9年間、競技ゴルフから離れていたが、今回のシニア入りを目指して2年前に復帰。引退のシニア初優勝となった。表彰式では史上最多の4勝目を挙げた水上に「勝ちどきで同じどぞ」と笑顔で話していた。

◇ 第51回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績 ◇

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists top performers like 水上晃男, 中村謙大, etc.



(内閣総理大臣杯)

第52回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

▶と き 11月11日~12日(2021年)

▶と ころ 相模原ゴルフクラブ 西コース (シキュラー: 6,920ヤード、シニア: 6,742ヤード、パー-72)

▶競技方法 36ホール・ストロークプレー (18H・Sx2日間)

1打差3位からスタートの豊島貴が奥松太ととの終盤の競り合いを制して73をマーク、2日間通算イーブンの144で13年に続き2度目の優勝。大会5人目の永久シード権を獲得した。新設されたシニアクラスでは、町田重和が通算7オーバーの151で初代王者に就いた。



20歳近く下年の奥松を逆転し2度目の優勝を果たした豊島は「1回目と同じコースですね。若い相手に最終日はもう逆転しかないと考えていました」と喜んだ。奥松には1Wで平均50ヤード、時には70ヤードも離れていたが、アプローチパットでカバー。「ピンの上、横にはつけない。アプローチでグリーンを攻略した。中央学院大を卒業後、イベント企画会社を経営しながら日本ミッドアマ(25歳以上)優勝も経験し、関東を代表するアマとして活躍。「素晴らしいコースにチャレンジできるのが魅力」という社会人大会でうれしい永久シードを獲得した。



シニアクラスで初代王者に輝いた町田は「まさか、まさかというくらい嬉しかったです。初代チャンピオンなんて凄いです」と驚きの表情を浮かべた。千葉県東津津市でガリスタンを経営。ハンズなどが競うゴルフとは異なったが、仲間から「試合に出たいと強く言われたい」と言われたのが、仲間から「千葉予選、関東大会を通過し」「私は75がパープレー。2日間ともアプローチ、パターが良かった」と一気に全国の頂点に立った。

◇ 第52回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績 ◇

Table with columns: Rank, Name, Club, Total Score, Par, and OI. Lists top performers like 豊島貴, 奥松太, etc.



〈内閣総理大臣杯〉

第53回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

- ▶と き 10月6日～7日(2022年)
- ▶と ころ 相模原ゴルフクラブ 東コース
(レギュラー：7,266ヤード、
シニア：6,944ヤード、
ともにパー72)
- ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・S×2日間)

2日連続の強い雨、気温12度というコンディションの下、レギュラークラスは、4人が激しい争いを展開。初日首位の竹澤瞬が78の通算8オーバーで、大同一輝に2打差をつけ初優勝した。シニアクラスでは水上晃男が76でまとめ通算11オーバーで逃げ切り、レギュラー4回に加えシニアのタイトルも獲得した。



最後までもつれた激戦を制した竹澤は「勝てると思ってなかったのうれしい。15番のバーディーで抜け出したかな、と思いました」と喜んだ。スタートの第1打があわやOBと前半はショットに苦しんだが「攻めすぎず、ミスしてもボギーならよし」と割り切った。28歳から今大会に参加。歯科医として勤務の合間に週に練習2回、1回のラウンド。加えて週1回夜9時からジム通いも始め「一番の目標でした」という社会人日本一を手にした。



優勝した竹澤(左)とシニアの部優勝の水上(右)

今年5月に55歳となりシニア入りした水上はトップでスタートした2番パー5(545ヤード)で残り180ヤード、61での第3打がカップインするイーグル。「あれで楽になり、いけるかな」と一気に抜け出した。初日の反省から「フェースの向きが右にいかないように」に修正。「今までの大会で一番ハードな大会」と語る悪コンディションの中で、レギュラー4回に次ぎシニアも制覇した。

◇ 第53回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績 ◇

順位	氏名	所属	合計	第1日	最終日	O I
+8	1	竹澤 瞬 (湘南歯科クリニック新宿院)	152	74	78	(39,39)
+10	2	大同一輝 (ルーツゴルフ)	154	78	76	(38,38)
+12	3	増本 有作 (SMBC日興証券)	156	76	80	(41,39)
+13	4	石塚 祥成 (センコー)	157	75	82	(39,43)
+14	5	三上陽二郎 (つるや)	158	80	78	(39,39)
+16	6	秋元 一男 (東海企画)	160	80	80	(39,41)
	6	関 茂生 (ブルインターナショナル)	160	78	82	(42,40)
	6	田中 勤 (ランクアップジャパン)	160	78	82	(40,42)
+17	9	蛭名 和明 (A B フーズ)	161	83	78	(39,39)
+18	10	畠山 真一 (自 営)	162	85	77	(42,35)
	10	小島 慎平 (潤和会記念病院)	162	81	81	(39,42)
	10	横尾 厚志 (北海ボーリング)	162	81	81	(38,43)
	10	竹内 規晃 (NTTデータSMS)	162	80	82	(41,41)
	10	北村 久人 (自 営)	162	79	83	(44,39)
	10	辻田 晴也 (スポーツ医学発信所)	162	79	83	(42,41)
+19	16	北山健太郎 (センコー)	163	84	79	(38,41)
	16	中原創一郎 (ブリヂストンスポーツ)	163	83	80	(41,39)
	16	濱野 哲敬 (サンピエール病院)	163	82	81	(41,40)
	16	鎗城 俊介 (鎗城石材建築)	163	80	83	(42,41)
+20	20	小林 隆寿 (D u g O u t)	164	81	83	(40,43)
	20	加登 隆太 (加 登)	164	81	83	(38,45)
	20	大原 嗣政 (カフェ ニーゴ)	164	80	84	(39,45)
	20	早川 直希 (港友運輸)	164	78	86	(45,41)
+21	24	石口 勝治 (石口不動産)	165	86	79	(39,40)
	24	増田 圭介 (大長食品)	165	81	84	(41,43)
	24	大島 勝 (東商テクノ)	165	80	85	(42,43)
	24	関谷 健夫 (愛知学院大学)	165	80	85	(41,44)
	24	前田 祐樹 (前 田 組)	165	79	86	(41,45)
+22	29	遠藤 孝 (エスアールイー)	166	86	80	(40,40)
	29	高野 健汰 (センコー)	166	84	82	(41,41)
	29	田中 祐太郎 (ミズノ)	166	83	83	(42,41)
	29	秋野 誠 (自 営)	166	83	83	(40,43)
	29	小泉 洋平 (自 営)	166	82	84	(43,41)
	29	亀山 強 (C 4 C)	166	81	85	(40,45)
	29	木部 正己 (木 部 林)	166	80	86	(43,43)
+23	36	佐々木 賢 (K s G o l f y)	167	83	84	(43,41)
	36	橋本 天山 (ブラックロックジャパン)	167	83	84	(42,42)
	36	豊嶋 崇敏 (甘木養蜂場)	167	83	84	(41,43)
	36	吉田壮一郎 (向日葵工事企画)	167	82	85	(42,43)
	36	浦本 佳則 (エ ビ ス)	167	82	85	(41,44)
	36	鈴木 秀兵 (イーライン)	167	82	85	(40,45)
	36	丸一 千紘 (専 修 大学)	167	77	90	(42,48)

〈シニアクラス〉

+11	1	水上 晃男 (イーバック)	155	79	76	(37,39)
+15	2	塩田 一史 (UNITY ONE)	159	80	79	(40,39)
+19	3	中村 正美 (いすゞ自動車)	163	79	84	(42,42)
+22	4	山崎 幸二 (山崎鉄筋工業)	166	83	83	(42,41)
+24	5	齋 和彦 (サイズプランニング)	168	87	81	(42,39)
	5	井上 雄 (雄 歯 科)	168	80	88	(42,46)
+25	7	河野 真一 (国土交通省)	169	87	82	(42,40)
	7	竹岡 康晴 (タカハラ)	169	84	85	(43,42)
	7	藤井 和則 (藤 井 組)	169	83	86	(45,41)
+26	10	河部 博 (島津製作所)	170	82	88	(44,44)
	10	三原 洋介 (鹿島建設)	170	81	89	(43,46)
+27	12	勝原 司朗 (カツハラ)	171	84	87	(44,43)
	12	柿澤 洋治 (ピッチジャパン)	171	82	89	(43,46)
+28	14	加本 秀明 (加本商事)	172	84	88	(42,46)



〈内閣総理大臣杯〉

第54回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

▶と き 11月9日～10日(2023年)

▶と ころ 宝塚ゴルフ倶楽部 新コース
(レギュラー：6,728ヤード、
シニア：6,537ヤード、
ともにパー72)

▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・S×2日間)

雨が降る難しいコンディションの中で、白熱した優勝争いが展開された。レギュラークラスでは、1打差の2位から出た谷本伊知郎が通算4アンダーで並んだ水上晃男とのプレーオフを制した。シニアクラスでは、竹村満広が通算5オーバーで逆転優勝を飾った。



激戦を制した谷本は「守っとれんからね、いっだけやから。今まで全部で5、6回は出てると思うのでやっと勝てた」と安堵の表情を浮かべた。1番パー5で行われたプレーオフでは、残り200ヤードから41を選択し2オンに成功。2メートルのイーグルパットを沈め、1ホール目で決着をつけた。日本ミッドアマをはじめ多くの競技に出場しているが、「今は忙しく、練習もサボれず。たまにご褒美があったらやる気になる」と闘志を燃やしていた。



優勝した谷本(左)とシニアクラス優勝の竹村(右)

4打差11位から出た竹村は、最終日を72でまとめ逆転で初優勝を飾った。1、2番で連続バーディーを奪い、前半は2つ伸ばしてターン。前日の終盤からショットのイメージが良くなり、上位陣が伸び悩む中で我慢のゴルフを展開した。ルーキーシニアの竹村は「まさか優勝できるとは思ってなかった。自分を信じてやるだけかなと思って、やりきれたのが良かった」と笑みを浮かべた。

◇ 第54回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績 ◇

Table with columns: 順位 (Rank), 氏名 (Name), 所属 (Affiliation), 合計 (Total), 第1日 (Day 1), 最終日 (Final Day), 差 (Margin). Lists 44 players and their scores.

<シニアクラス>

Table with columns: 順位 (Rank), 氏名 (Name), 所属 (Affiliation), 合計 (Total), 第1日 (Day 1), 最終日 (Final Day), 差 (Margin). Lists 10 players in the Senior Class.



〈内閣総理大臣杯〉

第55回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

- ▶と き 10月3日～4日(2024年)
- ▶と ころ 相模原ゴルフクラブ 東コース
(レギュラー：7,266ヤード、
シニア：6,944ヤード、
ともにパー72)
- ▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・S×2日間)

レギュラークラスは74でまとめた佐々木寿来が通算4オーバーで並んだプレーオフ2ホール目で一昨年優勝の竹澤瞬を破って優勝した。シニアは8打差を追い17位からスタートの松田秀人が75の通算13オーバーで逆転優勝し、シニアツアーの「マルハンカップ太平洋クラブシニア」の出場権を獲得した。



ティーショットを放つ佐々木

正規最終の18番で竹澤に追いついた佐々木が、プレーオフで初優勝を手にし「竹澤さんは本当に上手なので、何とか食らいついていこうと思っていた」と喜んだ。島根出身で近大ではゴルフ部で活躍、関西学生3位の実績を持つ。大阪市在住で電気設備・工事の会社に勤務して4年目。初出場の前年、全国大会5位で今年のシード権を得て一気に「今年一番の目標の社会人日本一」に結びつけた。



優勝した佐々木(左)とシニアクラス優勝の松田

75のスコアを提出し優勝を知らされた松田は「ホンマかいな！優勝なんて頭がない」と信じられない表情だった。深いラフに雨も加わり、上位陣がそろってスコアを崩していた。前巨人監督の原と同じ組でプレーし「本当に爽やかで、リラックスして回れました」と感謝した。奈良県大和郡山市で不動産業を営みハンデ0。5年前、同じ相模原で大叩きしたリベンジを果たした。

◇ 第55回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績 ◇

順位	氏名	所属	合計	第1日	最終日	O I
+4	1	佐々木寿来 (ヘクセルワークス)	148	74	74	(35,39)
	2	竹澤 瞬 (湘南歯科クリニック新宿院)	148	71	77	(38,39)
+6	3	藤原 昌樹 (摂津管工)	150	78	72	(38,34)
	3	秋元 一男 (東海企画)	150	78	72	(35,37)
+9	5	千北 嘉太 (ひかり産業)	153	76	77	(39,38)
	5	市山 響 (東日本フード)	153	76	77	(38,39)
	5	木下 大悟 (65ファイナンス)	153	74	79	(41,38)
+12	8	中川 拓海 (センコー)	156	82	74	(38,36)
	8	大村 祥太 (若葉商会)	156	77	79	(40,39)
	8	笠嶋 直樹 (三笠)	156	76	80	(39,41)
	8	松田 永基 (S Y)	156	75	81	(41,40)
+14	12	千種 信介 (プルデンシャル生命保険)	158	81	77	(35,42)
	12	岡本 拓 (磯子ゴルフスタジオ)	158	78	80	(40,40)
+15	14	鎬城 俊介 (鎬城石材建築)	159	84	75	(38,37)
	14	澤田 康弘 (ライトアップ)	159	80	79	(40,39)
	14	清水 英紀 (アールシステム)	159	78	81	(42,39)
	14	鈴木 亜久里 (新開興産)	159	77	82	(42,40)
	14	藤平 康法 (フィットハウス)	159	76	83	(41,42)
+16	19	小泉 洋平 (自営)	160	82	78	(38,40)
	19	加登 隆太 (加登)	160	82	78	(37,41)
	19	辻田 晴也 (田中病院)	160	78	82	(43,39)
	19	横尾 厚志 (北海ボーリング)	160	78	82	(38,44)
	19	東 紘平 (N B B)	160	77	83	(42,41)
	19	石口 勝治 (石口不動産)	160	75	85	(41,44)
+17	25	斉藤 彰朗 (相模土建)	161	83	78	(39,39)
	25	原田 武尚 (東山堂)	161	82	79	(38,41)
	25	柿本 聖也 (光ゴルフセンター)	161	79	82	(40,42)
	25	赤松 誠之 (BELLMONA CLINIC)	161	78	83	(43,40)
	25	和田 真 (自営)	161	78	83	(41,42)
+18	30	岡林 良太 (ララ・サポート)	162	83	79	(40,39)
+19	31	佐々木 賢 (K s G o l f y)	163	82	81	(42,39)
	31	岸田 佑典 (三菱商事)	163	81	82	(42,40)
	31	白石 哲也 (NEW ART)	163	81	82	(38,44)
	31	小笠原 一郎 (小笠原一郎公認会計士・税理士事務所)	163	77	86	(40,46)
+20	35	田村 界 (S A K A I 建設)	164	84	80	(41,39)
	35	柚中 哲朗 (ドム)	164	83	81	(41,40)
	35	竹山 優 (紀の川運輸)	164	82	82	(40,42)
	35	増田 圭介 (大長食品)	164	80	84	(46,38)
+21	39	山本 嘉尋 (B U N K E R)	165	84	81	(42,39)
	39	鷺 一成 (プレミアムゴルフ倶楽部)	165	84	81	(39,42)
	39	鈴木 秀兵 (イーライン)	165	83	82	(41,41)
	39	桑原 竜也 (昭栄金属)	165	82	83	(42,41)
	39	青山 海 (自営)	165	82	83	(41,42)
	39	松田 考平 (自営)	165	82	83	(39,44)
	39	木下 輝洋 (WANO東京センター)	165	81	84	(41,43)
	39	横田 健一 (吉)	165	79	86	(44,42)

<シニアクラス>

+13	1	松田 秀人 (昇陽エステート)	157	82	75	(37,38)
+14	2	馬飼野浩之 (マルベリートアドバイザーズ)	158	80	78	(38,40)
	2	上野 雅之 (東海交通機械)	158	78	80	(42,38)
+15	4	原 辰徳 (イトコーポレーション)	159	82	77	(41,36)
	4	大原 俊弘 (日本都市)	159	78	81	(40,41)
	4	稲沢 宏之 (自営)	159	77	82	(41,41)
	4	早川 守 (カートルズ)	159	76	83	(44,39)
+17	8	南 聖祐 (南北商事)	161	82	79	(40,39)
	8	円谷 繁 (まどか)	161	79	82	(41,41)
	8	西川幸一郎 (自営)	161	74	87	(42,45)



〈内閣総理大臣杯〉

第56回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績

▶と き 11月13日～14日(2025年)

▶と ころ 宝塚ゴルフ倶楽部 新コース
(レギュラー：6,728ヤード、
シニア：6,537ヤード、
ともにパー72)

▶競技方法 36ホール・ストロークプレー
(18H・S×2日間)

レギュラークラスは74でまとめた昨年覇者の佐々木寿来
(27)が通算3オーバーで並んだ川崎孔太郎(23)をブ
レーオフ1ホール目で破り、2連覇を果たした。出場3回目
で大会2勝をつかみ、6人目の永久シードを獲得。シニア
は小林隆寿(56)が76の通算5オーバーで初優勝した。



ティークラッシュを放つ佐々木

昨年に続き、プレーオフを制した佐々木は「凄く自信にな
りますし、めっちゃうれしいです」と笑みがはじけた。大阪
市在住で電気設備・工事の会社に勤務。関西だけでなく、関
東からも駆けつけた同僚の応援に応える勝利となった。近大
のゴルフ部出身で、米ツアーで戦う金谷や賞金ランク1位の
生源寺らと全国の舞台で戦ってきた。「みんなプロになって
いく中、社会人で頑張ろうと思った結果がこうやって出て
うれしい」と喜びをかみしめた。



優勝した佐々木(右)とシニアクラス優勝の小林

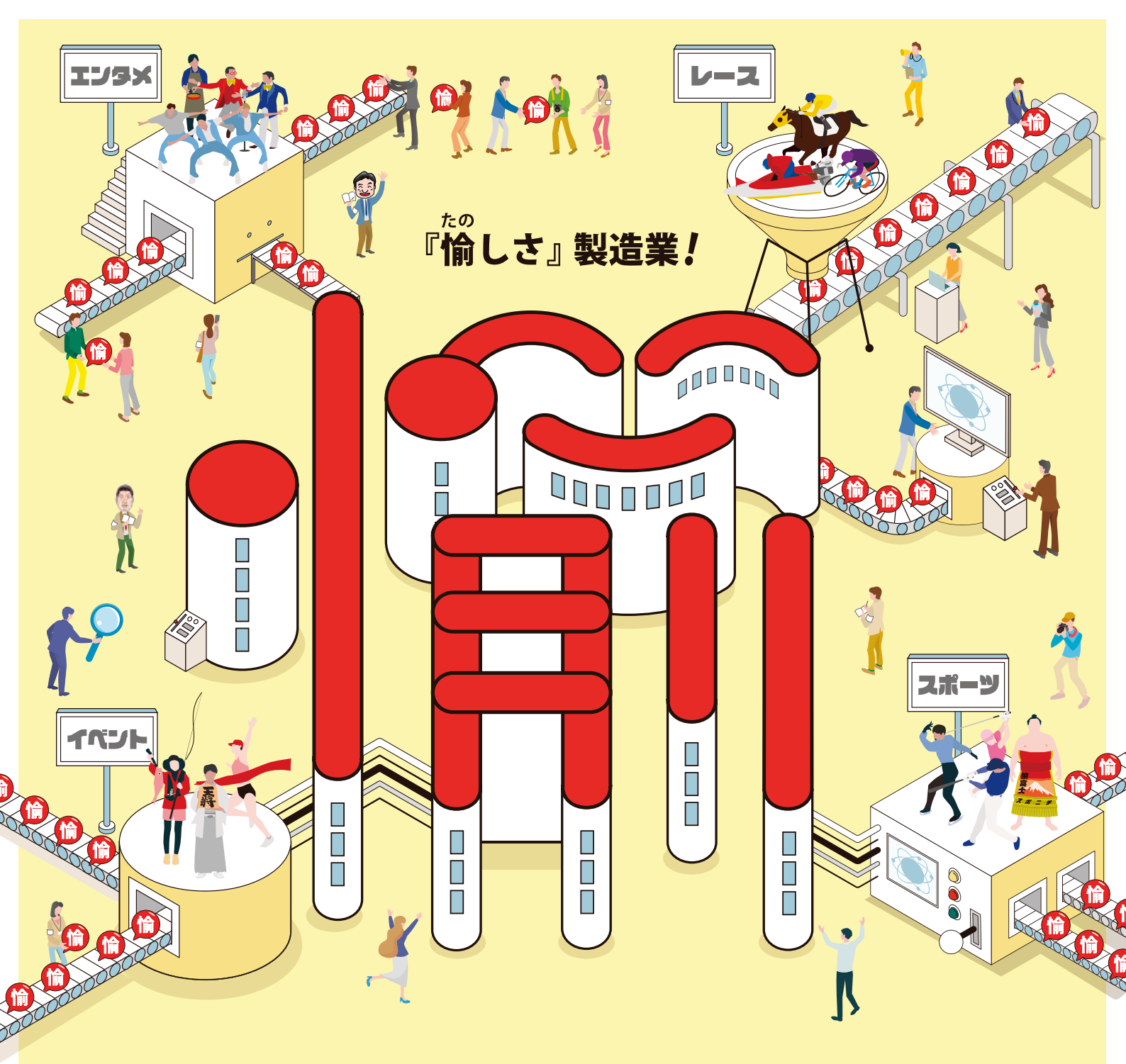
シニア優勝を確認した小林は「奇跡ですね、完全に」と表情
が緩んだ。首位タイから出たが、前半は42を叩いて大失速。
「もうダメかな…」と諦めかけた。それでも「後半はとにかく
攻めよう」と気持ちを奮い立たせると、ボギーなしの終盤
17番から連続バーディー締めで首位に返り咲いた。コロナ禍
の2020年末に電通を離れ、独立。副業として五反田でイン
ドアゴルフレンジも経営している。連覇が懸かる来年に向けて
「上位に入れるように頑張ります」と控えめに意気込んだ。

◇第56回日本社会人ゴルフ選手権決勝大会成績◇

Table with columns: Rank, Name, Affiliation, Total Score, Final Day Score, Final Round Score. Lists winners and other participants.

<シニアクラス>

Table with columns: Rank, Name, Affiliation, Total Score, Final Day Score, Final Round Score. Lists winners and other participants in the Senior Class.



たの
『愉しさ』製造業！

あなたの楽しいをもっと **愉** しく

スポニチ

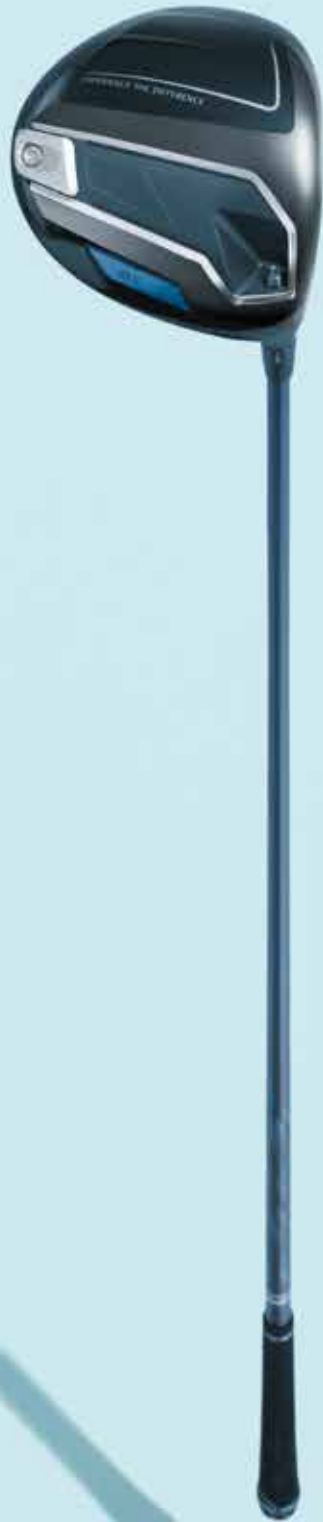


人それぞれが感じる「楽しい」という感情を、
より深い喜びや感動、心の充実を感じる『愉しい』^{たの}に変えること。

これが私たちの使命です。

私たちはニュースを発信する「新聞業」から歩を進め、
「愉しさ製造業」^{たの}に生まれ変わります。

..... 愉しさ製造業って？



NEW

あたらしな。

XXIO 14

DEBUT

